



KONICA MINOLTA

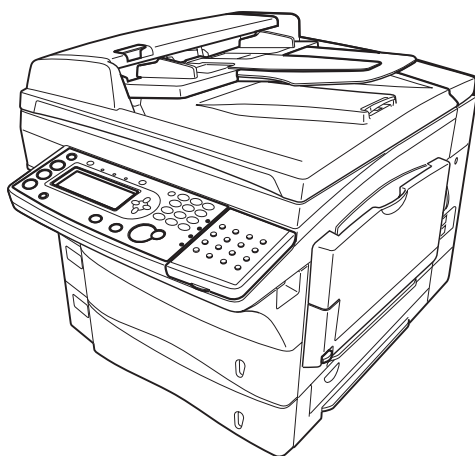
The essentials of imaging

プリンターコントローラーキット

ネットワークプリンターキット

# OP-500 / NP-500

## 取扱説明書





ご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。  
お読みになった後も、大切に保管してください。




## □ ご使用の前のお願い

機器本体同梱の「安全にご使用いただくために」と、機器本体取扱説明書の「ご使用の前のお願い」もあわせてお読みください。  
お読みになったあとはいつでも見られる場所に保管してください。





表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生が想定される」内容です。



お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

	この記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中には注意内容が描かれています。
	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
	この記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中には具体的な指示内容が描かれています。

## 警告

 <p>絶対に分解、修理、改造しないでください。</p>  <p>感電や故障の原因となります。修理はサービス実施店にご依頼ください。</p>	 <p>装置上に水、薬品を置かないでください。</p>  <p>本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。</p>
---	---

## 注意

 <p>次のようなときには、ただちに使用を中止し、機器本体の電源コードをコンセントから抜き、サービス実施店にご連絡ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき。</li><li>・異常な音がするとき。</li></ul>	 <p>この取扱説明書に記載されている以外のことは行わないでください。</p> <p>思わぬ事故や故障を起こす原因となることがあります。</p>
--	---

# はじめに

---

このたびはプリンターコントローラキット OP-500 をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

本書は、プリンターおよびスキャナー機能をはじめてお使いになるかたを対象に、ドライバーのインストール方法、本機のプリンターとしての操作方法、スキャナーとしての操作方法、および別売のネットワークプリンターキット（NP-500）を用いたネットワーク環境でご使用になる際の設定方法を記載しています。

本書の内容はお使いのコンピューターおよび Windows などのオペレーティングシステム、ネットワーク、アプリケーションソフトウェアの基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

なお、本体の取り扱い方法、安全についてのご注意、異常時の対処方法については、本体に付属の取扱説明書および「安全にご使用いただくために」をごらんください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

## 登録商標および商標

Windows7、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0、Windows 98、Windows Me は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

Intel は、米国 Intel Corporation の登録商標です。



### Monotype Imaging

・Monotype is a trademark of Monotype Imaging, Inc. registered in the United States Patent and Trademark Office and may be registered in certain jurisdictions. The Monotype Imaging logo is a trademark of Monotype Imaging, Inc. and may be registered in certain jurisdictions.

・UFST is a trademark of Monotype Imaging, Inc. and may be registered in certain jurisdictions.

その他本書に記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

画面の使用に際しては、米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

# 目次

---

はじめに.....	i
目次 .....	ii
本書の見方 .....	vi
使用許諾書 .....	vii
使用できる環境.....	viii

## インストール編

### ドライバーをインストールする

---

1 ドライバーについて .....	4
2 インストールの流れ.....	5
3 Windows 7 にインストールする前に .....	6
4 ドライバーのインストール .....	8
Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 の場合 .....	12
Windows Server 2003 / Windows XP の場合 .....	13
Windows 2000 の場合.....	16
Windows Me の場合 .....	21
Windows 98SE の場合.....	23
PCL6、PCL5e 両方をインストールする場合 .....	26

## プリント編

### 印刷する

---

1 基本的な印刷のしかた.....	34
2 主な印刷機能.....	35
「用紙」タブ.....	36
「ページレイアウト」タブ .....	38
「印刷品質」タブ .....	40
「装着オプション」タブ.....	41
3 本機をオフラインにする .....	42
4 印刷を中止する.....	43
Windows 側で印刷中止する.....	43
本機側で印刷中止する .....	43

## いろいろな印刷をする

1 はがきに印刷する .....	46
印刷方法.....	47
2 1 枚にまとめて印刷する .....	48
印刷方法.....	48
3 不定形用紙に印刷する .....	50
不定形サイズの登録方法 .....	50
印刷方法.....	52
4 特殊用紙に印刷する .....	54
印刷方法.....	54
5 透かしマークをつけて印刷する .....	56
透かしマークの登録方法 .....	56
印刷方法.....	58

## スキャン編

### スキャナー環境の設定

1 スキャンボックスの設定 .....	62
ボックス名と暗証番号の設定方法 .....	62
2 読み取り条件の初期値設定 .....	64
初期値の設定 .....	64

### 原稿をスキャンする

1 原稿をセットする .....	68
自動原稿送り装置にセットする.....	68
原稿ガラス面にセットする .....	68
2 原稿をスキャンする .....	69
原稿をスキャンする .....	69
次の原稿設定 .....	70
3 読み取り条件を設定する .....	71
読み取り画質 .....	71
読み取り濃度 .....	72
読み取り解像度.....	73

## 目次

---

読み取り倍率 .....	74
読み取りサイズ .....	75
4 スキャンした原稿を取り込む .....	76
スキャンした原稿をコンピューターに取り込む .....	76
TWAIN Scanner 画面 .....	78
5 スキャンボックスの原稿を削除する .....	80
本体側で蓄積文書を削除する .....	80
コンピューター側で蓄積文書を削除する .....	82

## ネットワーク編

### ネットワーク環境の設定

---

1 ケーブルの接続 .....	86
2 ネットワーク設定の流れ .....	87
3 IP アドレスを設定する .....	88
4 ドライバーをインストールする .....	90
Windows 98/98SE、Windows Me の場合 .....	90
Windows Server 2008、2003、Windows 7、Vista、XP、2000、NT4.0 の場合 .....	94
5 印刷するポートを設定する .....	98
Windows Server 2008、2003、Windows 7、Vista、XP、2000 の場合 .....	98
Windows NT 4.0 の場合 .....	103
Microsoft TCP/IP 印刷をインストールする (Windows NT 4.0) .....	107

## 付録

### 付録

---

1 主な仕様 .....	112
OP-500 .....	112
NP-500 .....	113
2 リスト .....	114
機器管理リスト .....	114
スキャナー設定リスト .....	115

3 こんなときには.....	116
インストールできない.....	116
印刷に関するトラブル.....	117
スキャナーに関するトラブル.....	119
TCP / IP 環境でのトラブル.....	120
エラーメッセージ.....	122
4 ドライバーの削除と更新.....	124
削除.....	124
更新.....	125
5 用語集.....	126
6 索引.....	130
7 アフターサービス.....	132
修理を依頼されるときは.....	132

# 本書の見方

---

必要なときに必要な章をお読みください。初めてお使いになるかたは始めから順序よくお読みください。

なお、本書の内容はお使いのコンピューター、ネットワーク環境、アプリケーションソフトウェアの基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。これらの基本的知識や操作方法などについては、お使いのコンピューターやアプリケーションソフトウェアに付属の説明書をお読みください。

## 【本書の表記】

- ※ : 補足事項を記述しています。
- 「       」 : フォルダー、ファイル、機能などの名称を表します。
- [       ] : タッチパネルディスプレイに表示されるボタンや、コンピューターの画面に表示されるメニューやボタンを表します。
- <     >キー : 本機の操作パネル上のハードウェアキーを示します。
- ⇒ \*\* ページ : 参照先ページを表します。

本書では以下のように表記している場合があります。

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows 98

Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版 → Windows 98SE

Microsoft® Windows® Millenium Edition operating system 日本語版 → Windows Me

Microsoft® Windows® 2000 Professional 日本語版 → Windows 2000

Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0 日本語版 → Windows NT 4.0

Microsoft® Windows® XP Professional 日本語版 → Windows XP

Microsoft® Windows® XP Home Edition 日本語版 → Windows XP

Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版 → Windows 2003

Microsoft® Windows Server® 2008 日本語版 → Windows 2008

Microsoft® Windows Vista® 日本語版 → Windows Vista

Microsoft® Windows® 7 日本語版 → Windows 7

Windows 7、Windows Vista、Windows 2008、Windows 2003、Windows XP、Windows 2000、Windows 98、Windows 98SE、Windows Me、Windows NT 4.0 の総称 → Windows

## 【インストール画面およびドライバー名称について】

本書は、一部の手順で KONICA MINOLTA 1340 f 用のドライバーをインストールする画面を使用しています。

KONICA MINOLTA 1341f をご使用の場合、インストール画面およびドライバー名称は「KONICA MINOLTA 1340f」の部分が「KONICA MINOLTA 1341f」と表示されます。

また、ご使用になるドライバーや OS によって表示が異なる場合があります。



# 使用許諾書

---

付属の「Driver CD-ROM」に格納されているソフトウェアをインストールする前に、以下の「使用許諾条件」を必ずお読みください。

使用許諾条件に同意された場合のみ、ソフトウェアをインストールして使用することができます。

## ■ソフトウェア使用許諾条件

1. 本ソフトウェアの著作権は、その内容により、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社、コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社、または、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社、コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社に本ソフトウェアを許諾した原著作者者（以下ライセンサーといいます。）に帰属します。
2. コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社、コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社は、本ソフトウェアの使用者（以下、お客様といいます。）に対し、本ソフトウェアに対応するコニカミノルタ製品を利用する目的で、日本国内においてのみ、本ソフトウェアを使用する非独占的権利を許諾します。
3. お客様は、本ソフトウェアを第三者に対し、有償であると無償であることを問わず、譲渡、貸与、頒布、使用許諾、その他の方法で使用もしくは利用させることはできません。
4. お客様は、本ソフトウェアの全部若しくは一部を、修正、改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは逆コンパイルすることはできません。
5. コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社、コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社及びライセンサーは、本ソフトウェアを使用して得られる性能、結果及び特定目的への適合性、又は、本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他、本ソフトウェアに関していかなる保証もいたしません。
6. コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社、コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社、及び、その関連会社、それらの販売代理店・販売店、及び、ライセンサーは、本ソフトウェアの使用、及び、使用できなかったことにより直接的又は間接的とを問わず、お客様に生じたいかなる損害に対しても、賠償の責任は一切負わないものとします。

# 使用できる環境

## ローカルプリンター / ローカスキャナーとして使用する

本機とコンピューターを直接接続すると、ローカルプリンター / ローカスキャナーとして使用できます。

本機は以下の仕様のコンピューターに接続して使用できます。

(設定については、本書の「インストール編」を参照してください。C> 3～30 ページ)

機種	下記の対象OSが動作する、IBM PC-AT 互換機、NEC PC-98NX シリーズで USB インターフェイスを搭載しているコンピューター
インターフェイス	USB ケーブル
対象 OS	Windows 98 SE 日本語版 Windows Me 日本語版 Windows 2000 Professional 日本語版 Windows XP Professional / Home Edition 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 Windows Server 2008 日本語版 Windows Vista Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic 日本語版 Windows 7 Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium 日本語版 ※ Windows 3.1/95 からアップグレードインストールした Windows 98SE/Me での動作は保証できません。 ※ 日本語以外の OS には対応していません。 ※ MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。 ※ Windows 3.1/95/98/NT4.0 では動作しません。 ※ Windows XP および Windows Server 2003 の x64 Edition には対応していません。Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の 64 ビット版には対応しています。 ※ Windows Server 2008 はローカスキャナーには対応していません。



※ 本機とコンピューターを接続するためには、USB ケーブルが必要です。(本キットに付属しています)

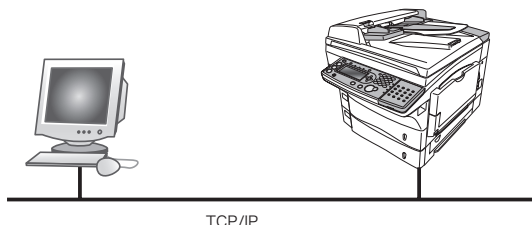
## ネットワークプリンター / ネットワークスキャナーとして使用する

ネットワークインターフェイスキット NP-500（別売）を用いると、本機をネットワークプリンター / ネットワークスキャナーとして使用できます。

本機は以下のネットワーク環境に接続することができます。この場合、本機には、IP アドレスの設定が必要です。

（設定については、本書の「ネットワーク編」を参照してください。➡ 85 ～ 107 ページ）

機種	下記の対象 OS が動作する、IBM PC-AT 互換機、NEC PC-98NX シリーズで Ethernet 対応のネットワークインターフェイスを搭載しているコンピューター
物理インターフェイス	10BASE-T、100BASE-TX
対象 OS	<p>Windows 98 日本語版          Windows 98 SE 日本語版          Windows Me 日本語版          Windows NT Workstation 4.0 日本語版 (SP 6a 以上)          Windows 2000 Professional 日本語版          Windows XP Professional / Home Edition 日本語版          Windows Server 2003 日本語版          Windows Server 2008 日本語版          Windows Vista Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic 日本語版          Windows 7 Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium 日本語版</p> <p>※日本語以外の OS には対応していません。          ※MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。          ※Windows 3.1/95 では動作しません。          ※Windows XP および Windows Server 2003 の x64 Edition には対応していません。Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の 64 ビット版には対応しています。</p>



Windows 98/98SE、Windows Me の場合：

弊社製の Setup.exe を使ってネットワークポートを自動作成し、サーバーなどを経由せず  
に直接本機にアクセスして、印刷やスキャンデータの取り出しができます。

Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、2003、Windows XP、2000、NT 4.0 の場合：

OS 標準ポートを使って直接本機にアクセスし、印刷やスキャンデータを取り出すことができます。

### Windows Vista または Windows 7 へアップグレードされる場合 のご注意

Windows XP から Windows Vista または Windows 7 へアップグレードされる場合、Windows XP にインストールされている弊社ドライバーは使用できません。必ずドライバーを削除してから Windows Vista または Windows 7 へアップグレードしてください。

アップグレード後に、ドライバーをインストールしてください。

OP-500

# インストール編

---



# ドライバーを インストールする

- 1 ドライバーについて .....4
- 2 インストールの流れ .....5
- 3 Windows 7 にインストールする前に ..6
- 4 ドライバーのインストール .....8
  - Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 の場合 .....12
  - Windows Server 2003 / Windows XP の場合 ....13
  - Windows 2000 の場合 .....16
  - Windows Me の場合 .....21
  - Windows 98SE の場合 .....23
  - PCL6、PCL5e 両方をインストールする場合 ...26

# 1 ドライバーについて

---

## 「インストールについて」

- Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows 7/ Vista / XP / 2000 にインストールする場合、コンピューターの管理者 (Administrators) または管理者に属するユーザーとしてログオンする必要があります。
- 以下のときはUSBケーブルの抜き差しをしないでください。Windows や本機が正しく動作しなくなる場合があります。
  - ・ コンピューターの電源を入れて Windows が起動する途中
  - ・ プリンタードライバーをインストール中
  - ・ 印刷中

## 「プリンタードライバーについて」

コンピューターからのデータを本機で印刷できるようにするには、「プリンタードライバー」といわれるソフトウェアをコンピューターのハードディスクにインストールすることが必要です。

「Driver CD-ROM」には、PCL5e と PCL6 の 2 種類のプリンタードライバーが含まれています。プリンターの機能を最大限にご活用していただくためには、PCL6 ドライバーをご使用することを推奨します。

※ 古い PCL プリンターとの互換性を維持したい場合は、PCL 5e ドライバーをご使用ください。

## 「スキャナードライバーについて」

本機をスキャナーとして使用するには、「TWAIN ドライバー」といわれるソフトウェアをコンピューターのハードディスクにインストールすることが必要です。

### ● 最新のドライバーの入手方法

お買い上げの販売店またはサービス実施店までお問い合わせください。



# 2 インストールの流れ

※ 使用できる環境については、「ローカルプリンター / ローカルスキャナーとして使用する」を参照してください。 ⇨ viii ページ

※ 弊社製の NP-500 を使って、ネットワーク環境でお使いになる場合は、「ネットワーク編」を参照してください。 ⇨ 85 ページ

1

Windows 7にインストールする場合は、デバイスのインストール設定を変更します。  
セットアップディスク内のSetup.exeを起動させて、必要なデータファイルを自動的にハードディスクへコピーします。

⇨ 6 ページ

⇨ 8 ページ



2

USBケーブルで本機とコンピューターを接続します。

⇨ 11ページ



3

プラグアンドプレイ機能を使ってインストールします。  
(1でコピーしたデータファイルを使います。)

Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008の場合 ⇨ 12 ページ

Windows Server 2003 / Windows XPの場合 ⇨ 13 ページ

Windows 2000の場合 ⇨ 16 ページ

Windows Meの場合 ⇨ 21 ページ

Windows 98SEの場合 ⇨ 23 ページ



4

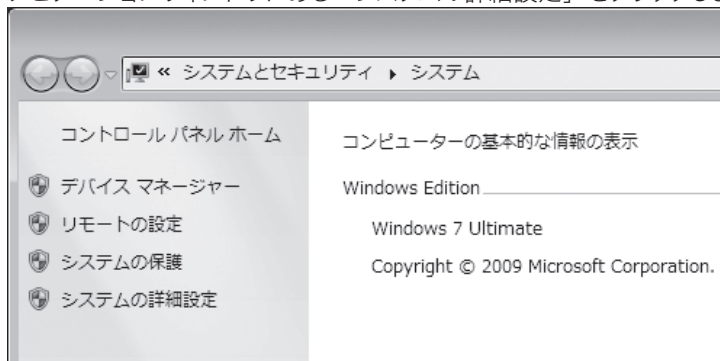
PCL6、PCL5eプリンタードライバーを  
両方インストールする場合

⇨ 26 ページ

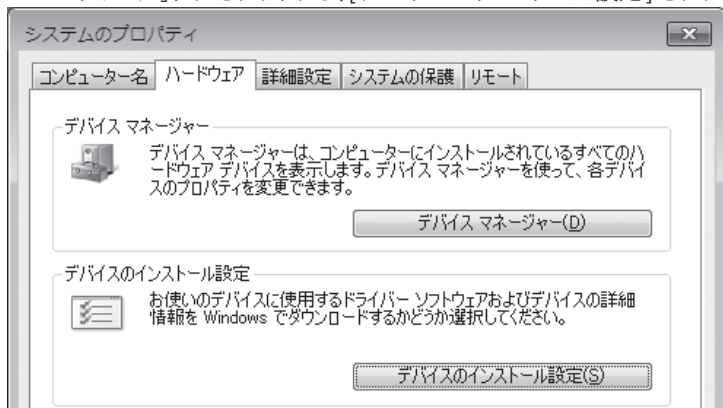
# 3 Windows 7 にインストールする前に

USB を使用した、ローカルプリンター / ローカスキャナーとしてドライバーをインストールする場合は、デバイスのインストール設定を変更してください。

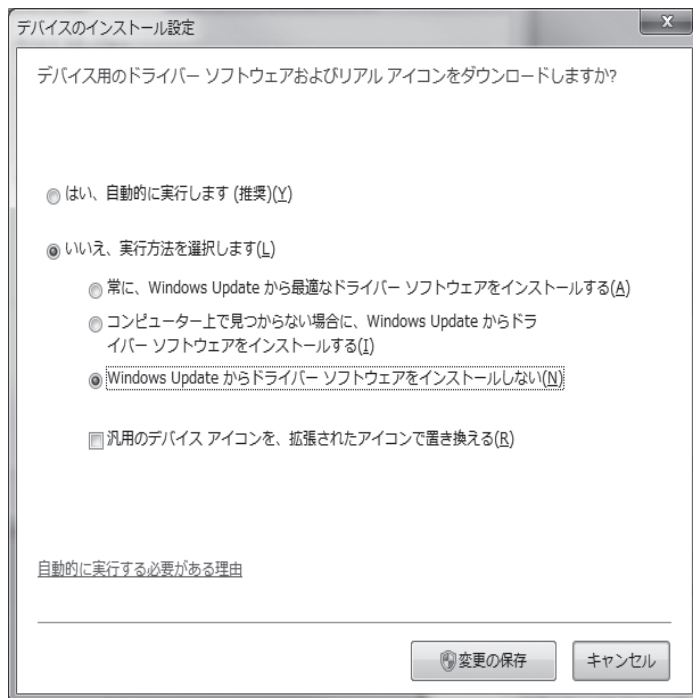
- 1 [スタート] を押し、「コンピューター」を右クリックして [プロパティ] をクリックします。
- 2 ナビゲーションウィンドウにある「システムの詳細設定」をクリックします。



- 3 「ハードウェア」タブをクリックし、[デバイスのインストール設定] をクリックします。



- 4 「いいえ、実行方法を選択します」をクリックし、「Windows Update からドライバーソフトウェアをインストールしない」をクリックします。

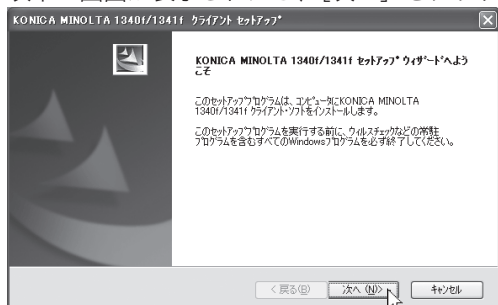


- 5 [変更を保存] ボタンをクリックします。「システムのプロパティ」を閉じます。ドライバのインストール後は、変更した項目を元に戻してください。

# 4 ドライバーのインストール

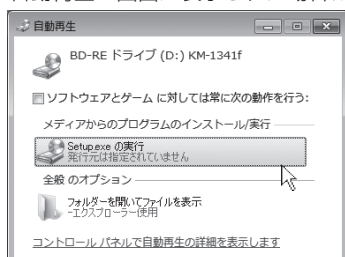
## ❗ USBケーブルは、まだ接続しないでください！

- 1 コンピューターに「Driver CD-ROM」をセットします。
- 2 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

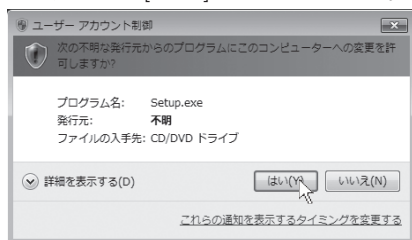


※ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

1. 自動再生の画面が表示された場合は、「Setup.exe の実行」をクリックします。



2. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[はい] または [許可] をクリックします。管理者のアカウントを要求された場合は、管理者のユーザー名とパスワードを入力して [はい] をクリックします。

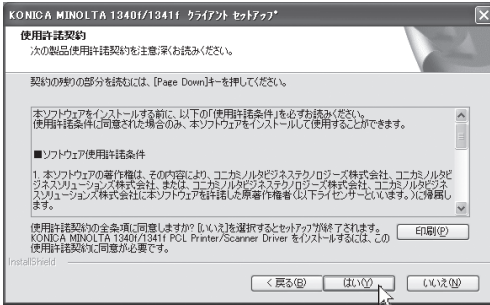


※ 画面が自動的に立ち上がらない場合は、「スタート」メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックし、[参照] を押して「Driver CD-ROM」の Setup.exe を指定してください。

※ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 では、スタートボタンを押した後、「プログラムとファイルの検索」または「検索の開始」に「D:\¥Setup.exe」（CD-ROM をセットしたドライブが D の場合）と入力して Enter キーを押します。

## 3 使用許諾条件が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[はい] をクリックします。

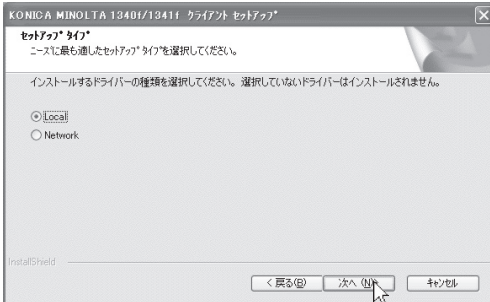
※ ご同意いただけない場合は、[いいえ] をクリックして、インストールを中止します。



## 4 インストールする機種を選択して、[次へ] をクリックします。

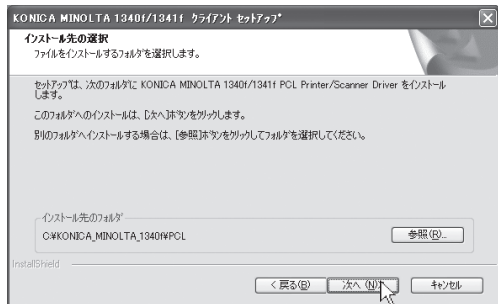


## 5 「Local」を選択し、[次へ] をクリックします。



## ドライバーのインストール

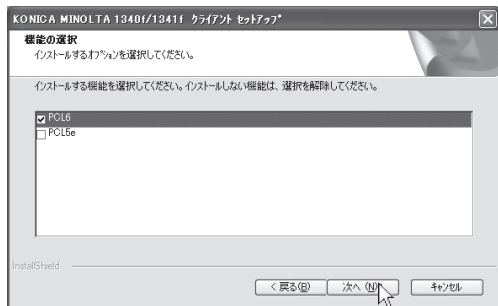
### 6 ファイルをインストールするフォルダーを指定し、[次へ] をクリックします。



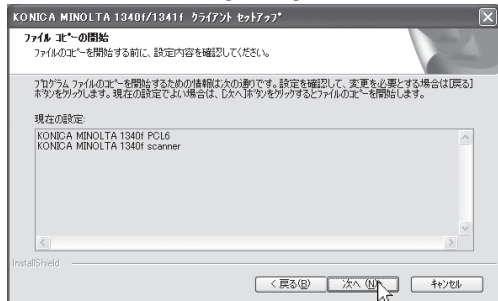
### 7 インストールする機能のチェックボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。

※ PCL6 ドライバーと PCL5e ドライバーを同時にインストールすることはできません。  
両方のドライバーをインストールする場合は、片方のドライバーをインストール後、「プリンタの追加ウィザード」を使って、もう片方のドライバーをインストールします。

➡ 26 ページ参照

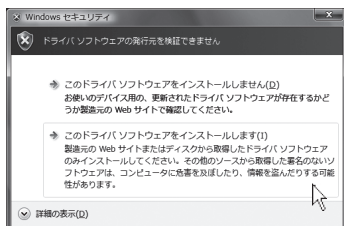


### 8 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします

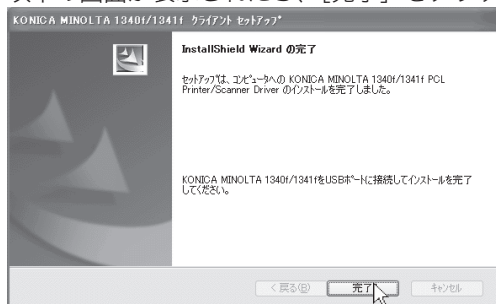


※ Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 の場合

インストールの途中、「Windows セキュリティ」の画面が表示されます。「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。



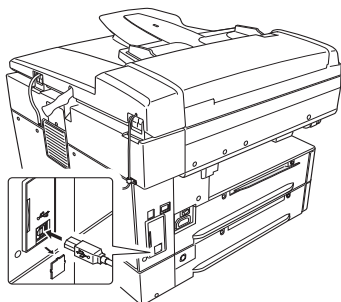
9 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックして終了します。



## USBケーブルで、コンピューターと本機を接続します。

※ 手順 1 ～ 9 に従って必要ファイルをインストールしてから、USB ケーブルを接続してください。

10 USB ケーブルの正方形に近い形のコネクターのほうを本機のUSBケーブル接続部に差し込み、もう一方のコネクターを、コンピューターのUSBポートに差し込みます。その後、本機の電源をONにします。



- 11** Windows のプラグ アンド プレイ 機能により、機器が検出されます。表示される画面に従ってインストールを行います。

Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 の場合は、手順 12 へ

Windows Server 2003 / Windows XP の場合は、13 ページの手順 12 へ

Windows 2000 の場合は、16 ページの手順 12 へ

Windows Me の場合は、21 ページの手順 12 へ

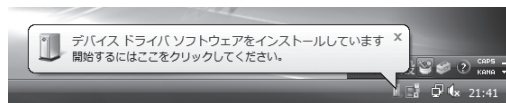
Windows 98SE の場合は、23 ページの手順 12 へ

### Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 の場合

---

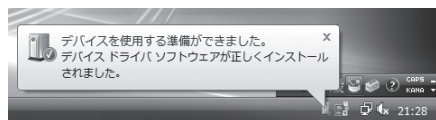
手順 11 からの続き

- 12** タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています」と表示されます。



※「開始するにはここをクリックしてください。」と表示されますが、プリンタードライバーは自動的にインストールされますのでクリックする必要はありません。

- 13** インストールが終了すると、「デバイスを使用する準備ができました。」と表示されます。



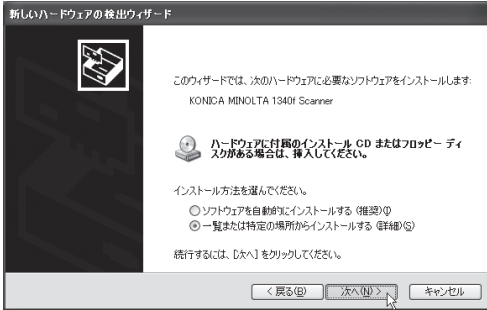
- 14** 本機にオプションが装着されているときは、プリンタードライバーの印刷設定画面にある「装着オプション」タブで、装着されているオプションのチェックボックスをオンにしてください。(➡ 41 ページ)



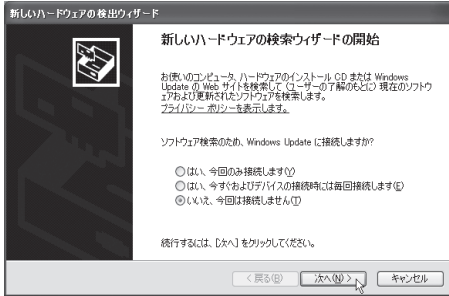
## Windows Server 2003 / Windows XP の場合

12 ページの手順 11 からの続き

**12** 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。[一覧または特定の場所からインストールする] を選択して、[次へ] をクリックします。



※ 「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか？」と表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選択してください。



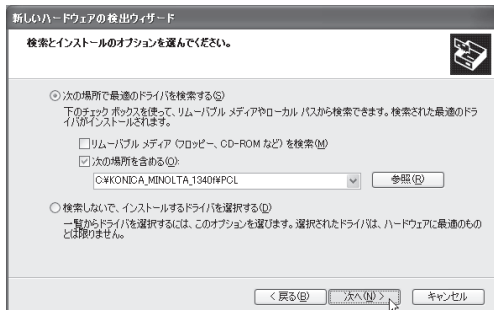
## ドライバーのインストール

### 13 [次の場所で最適のドライバを検索する] を選択し、[次の場所を含める] のチェックボックスをオンにします。

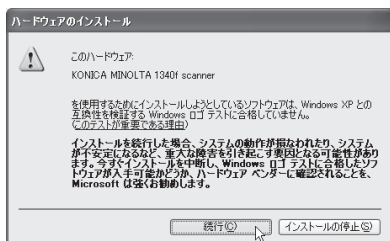
※ [リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索] のチェックボックスはオフにします。

ドライバーがある場所を指定し、[次へ] をクリックします。

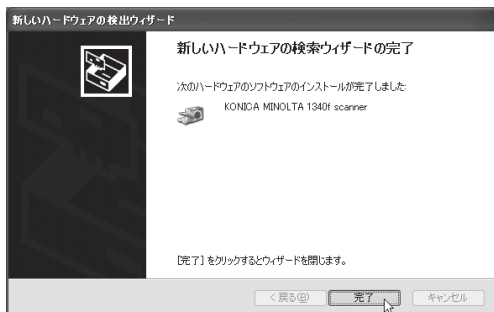
※ ドライバーをインストールしたフォルダー (⇒ 10 ページの手順 6) を指定します。



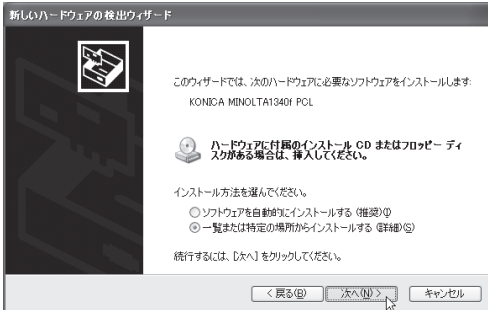
### 14 ドライバーをインストール中に以下の画面が表示されることがありますが、機能上問題ありません。[続行] をクリックします。



### 15 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

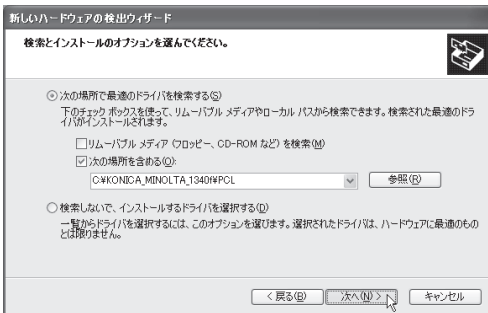


- 16** 再度、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。[一覧または特定の場所からインストールする] を選択して、[次へ] をクリックします。

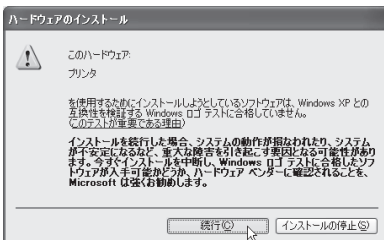


※「ソフトウェア検索のため、Windows Update に接続しますか?」と表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選択してください。

- 17** ドライバーがある場所を指定します。  
[次の場所で最適なドライバを検索する] を選択し、[次の場所を含める] のチェックボックスをオンにして、[次へ] をクリックします。  
※ ドライバーをインストールしたフォルダー (⇒ 10 ページの手順 6) を指定します。  
※ [リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索] のチェックボックスはオフにします。

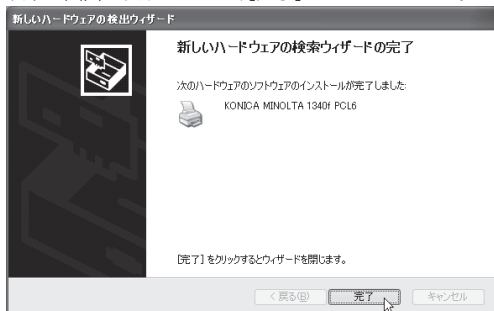


- 18** ドライバーをインストール中に以下の画面が表示されることがありますが、機能上問題ありません。[続行] をクリックします。



## ドライバーのインストール

- 19 以下の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。ドライバーのインストールが完了します。

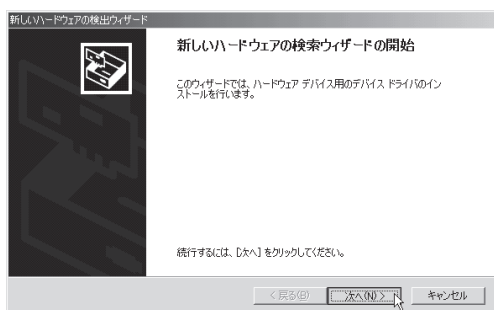


- 20 本機にオプションが装着されているときは、プリンタードライバーの印刷設定画面にある「装着オプション」タブで、装着されているオプションのチェックボックスをオンにしてください。(➡ 41 ページ)

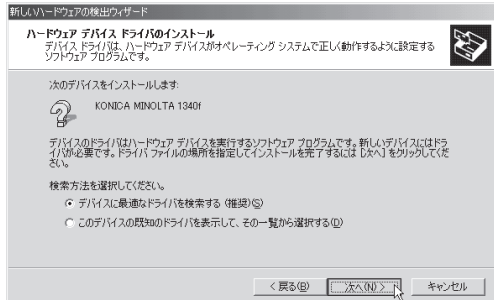
## Windows 2000 の場合

12 ページの手順 11 からの続き

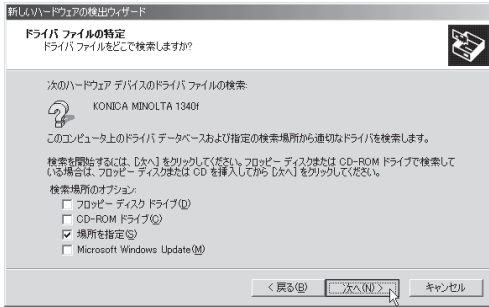
- 12 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されます。[次へ]をクリックします。



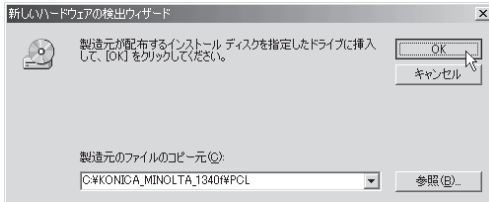
- 13 [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



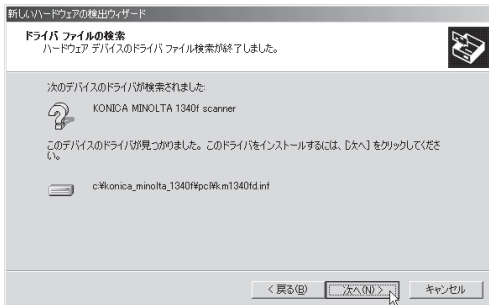
- 14** [場所を指定] のチェックボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。  
※ その他のチェックボックスは、オフにします。



- 15** ドライバーがある場所を指定し、[OK] をクリックします。  
※ ドライバーをインストールしたフォルダー (⇨ 10 ページの手順 6) を指定します。

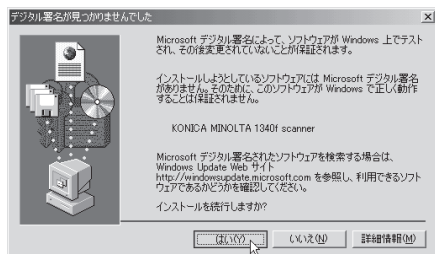


- 16** [次へ] をクリックします。

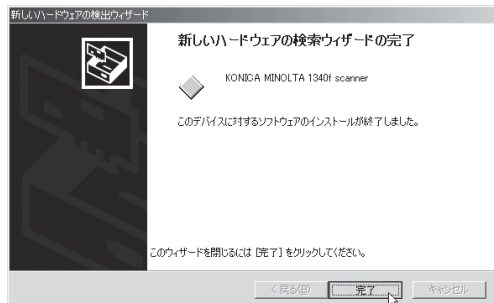


## ドライバーのインストール

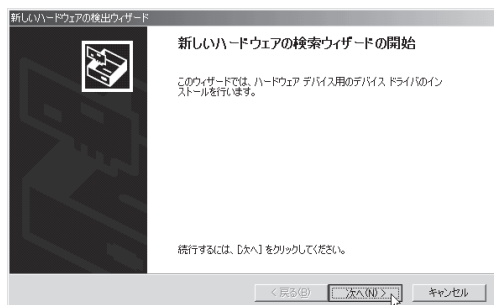
- 17** ドライバーをインストール中に以下の画面が表示されることがありますが、機能上問題ありません。[はい] をクリックします。



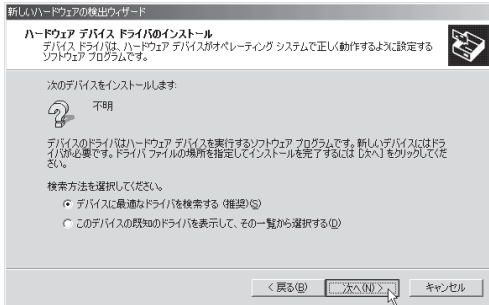
- 18** 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。



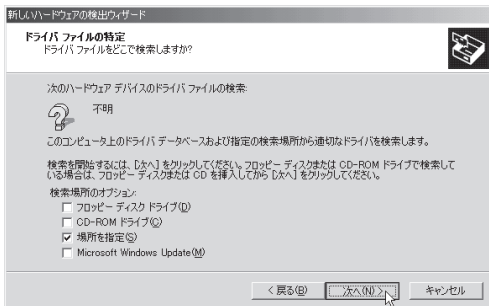
- 19** 再度、「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」が表示されます。[次へ] をクリックします。



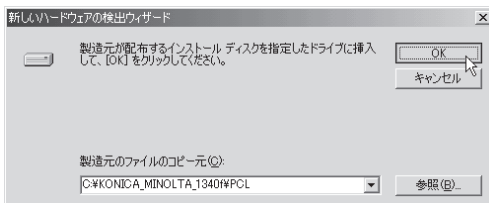
- 20** [デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 21** [場所を指定] のチェックボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。  
※ その他のチェックボックスは、オフにします。

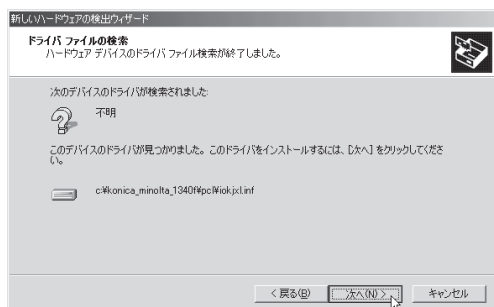


- 22** ドライバーがある場所を指定し、[OK] をクリックします。  
※ ドライバーをインストールしたフォルダー (⇒ 10 ページの手順 6) を指定します。

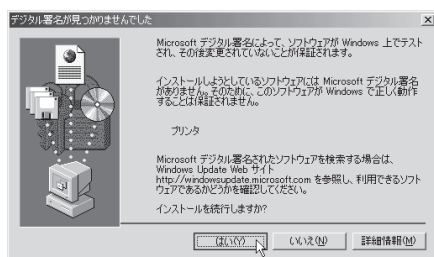


## ドライバーのインストール

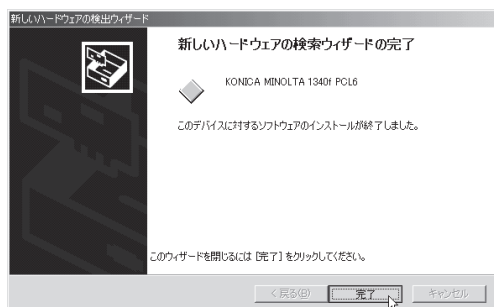
### 23 [次へ] をクリックします。



### 24 ドライバーをインストール中に以下の画面が表示されることがありますが、機能上問題ありません。[はい] をクリックします。



### 25 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。



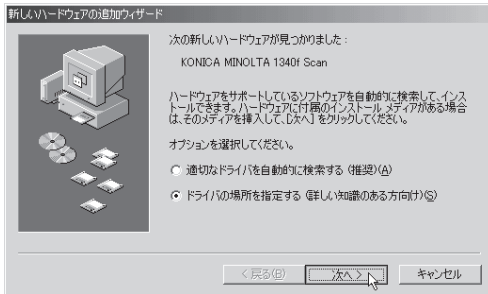
### 26 本機にオプションが装着されているときは、プリンタードライバーのプロパティ画面にある「装着オプション」タブで、装着されているオプションのチェックボックスをオンにしてください。(➡ 41 ページ)



## Windows Me の場合

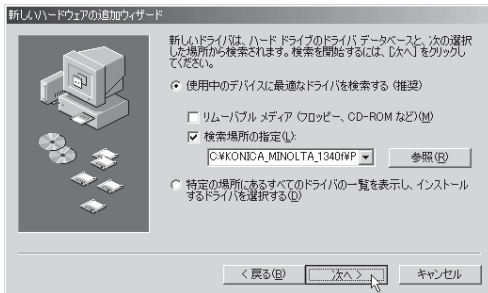
12 ページの手順 11 からの続き

- 12** 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら、[ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] を選択し、[次へ] をクリックします。

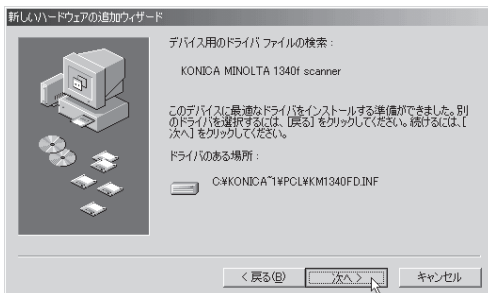


- 13** [検索場所の指定] のチェックボックスをオンにし、ドライバーがある場所を指定してから、[次へ] をクリックします。

※ ドライバーをインストールしたフォルダー (⇒ 10 ページの手順 6) を指定します。  
 ※ [リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など)] のチェックボックスは、オフにします。



- 14** 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



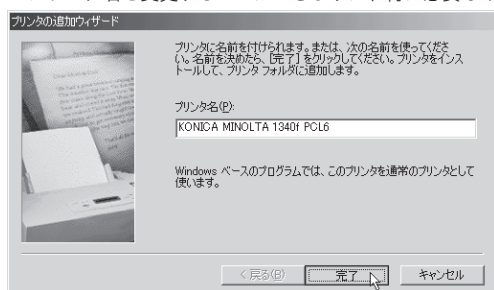
## ドライバーのインストール

- 15** 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。



- 16** 再び「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。手順 12 ～ 15 を手順 17 の画面が表示されるまで繰り返します。  
※表示されるメッセージは一部異なりますが、操作手順は同じです。

- 17** 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。  
※プリンタ名を変更することができますが、特に必要なければそのままの名称でお使いください。



- 18** 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックし終了します。



- 19** 本機にオプションが装着されているときは、プリンタードライバーのプロパティ画面にある「装着オプション」タブで、装着されているオプションのチェックボックスをオンにしてください。(➡ 41 ページ)

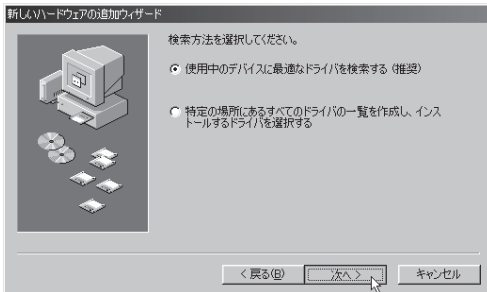
## Windows 98SE の場合

12 ページの手順 11 からの続き

- 12** 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。[次へ] をクリックします。



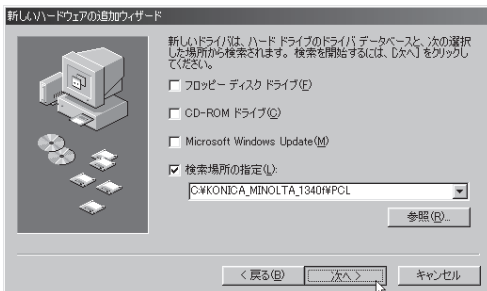
- 13** [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 14** [検索場所の指定] のチェックボックスをオンにし、ドライバーがある場所を指定してから、[次へ] をクリックします。

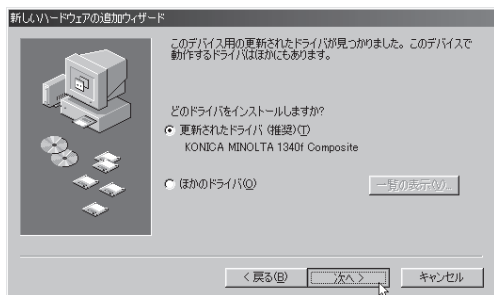
※ ドライバーをインストールしたフォルダー (⇒ 10 ページの手順 6) を指定します。

※ その他のチェックボックスは、オフにします。



## ドライバーのインストール

- 15** 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



- 16** 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



- 17** 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。



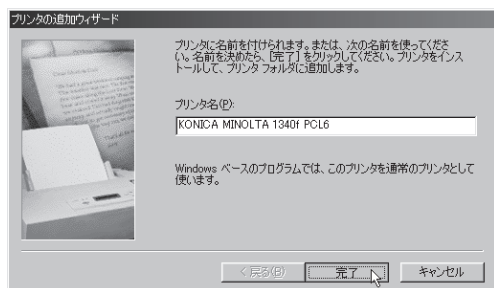
- 18** 再び「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。手順 12～17 を手順 19 の画面が表示されるまで繰り返します。

※表示されるメッセージは一部異なりますが、操作手順は同じです。

※あらかじめインストールされているソフトウェアやドライバーなど状態によって、表示されるメッセージが異なる場合があります。

## 19 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

※プリンタ名を変更することができますが、特に必要なければそのままの名称でお使いください。



## 20 以下の画面が表示されたら、[完了] をクリックし終了します。



## 21 本機にオプションが装着されているときは、プリンタードライバーのプロパティ画面にある「装着オプション」タブで、装着されているオプションのチェックボックスをオンにしてください。(➡ 41 ページ)

### PCL6、PCL5e 両方をインストールする場合

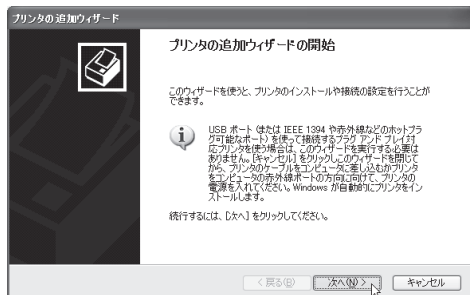
USB インターフェイスで接続して、2 種類のプリンタードライバー（PCL6 ドライバーと PCL5e ドライバー）をお使いになりたい場合は、初めにどちらかのプリンタードライバーをインストールし、もう一方のプリンタードライバーは Windows に標準の「プリンターの追加ウィザード」を使ってインストールしてください。

以下の例は、Windows XP Professional の場合のものです。

※ 他の OS でも同様の手順で行います。

- 1 [スタート] メニューから、[プリンタと FAX] をクリックします。
  - ※ Windows 7 の場合は、[スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
  - ※ Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] の順にクリックします。
  - ※ Windows Server 2008 の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] → [プリンタ] の順にクリックします。
  - ※ Windows Server 2003 の場合は、[スタート] メニューから、[プリンタと FAX] をクリックします。
  - ※ Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックします。
  - ※ Windows 98SE/Me/2000 の場合は、[スタート]メニューから、[設定]→[プリンタ] をクリックします。

- 2 [ファイル] メニューから [プリンタの追加] を選択し、「プリンタの追加ウィザード」画面を表示させます。[次へ] をクリックします。
  - ※ Windows 98SE/Me/2000 の場合は、[プリンタの追加] をダブルクリックします。
  - ※ Windows Vista / Windows Server 2008 の場合は、[プリンタのインストール] をクリックします。
  - ※ Windows 7 の場合は、「プリンターの追加」をクリックします。

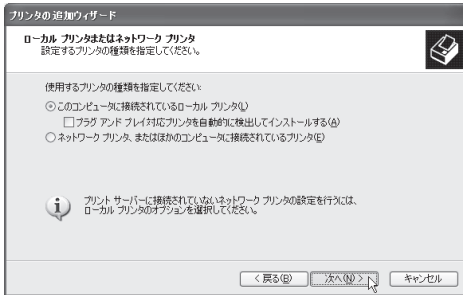


## 3 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

※ [プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックボックスは、オフにします。

※ Windows Vista / Windows Server 2008 の場合は、「ローカルプリンタを追加します」をクリックします。

※ Windows 7 の場合は、「ローカルプリンターを追加します」をクリックします。

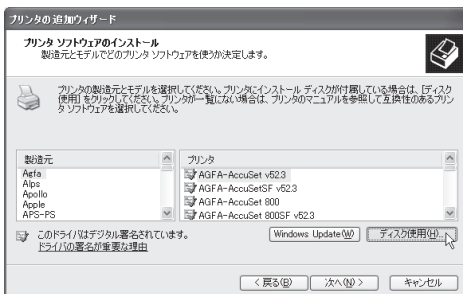


## 4 「次のポートを使用」または「既存のポートを使用」から USB ポートを選択し、[次へ] をクリックします。

※ Windows 98SE/Me の場合は、手順 8 の後にポート選択の画面が表示されます。



## 5 以下の画面が表示されたら、[ディスク使用] をクリックします。



**6** コンピューターに「Driver CD-ROM」をセットします。

**7** [製造元のファイルのコピー元] または [配布ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

[機種名] には、次のように入力します。

- ・ KONICA MINOLTA 1341f .....KM-1341f
- ・ KONICA MINOLTA 1340f .....KM-1340f

(CD-ROM をセットしたドライブが D の場合)

< Windows 7 / Windows Vista / Windows Server 2008 の場合 >

64 ビット版 PCL6 ドライバーを使用する場合

D:¥Win7\_Vista\_2008¥Win\_x64¥Driver¥[機種名]¥PCL6

64 ビット版 PCL5e ドライバーを使用する場合

D:¥Win7\_Vista\_2008¥Win\_x64¥Driver¥[機種名]¥PCL5e

32 ビット版 PCL6 ドライバーを使用する場合

D:¥Win7\_Vista\_2008¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥PCL6

32 ビット版 PCL5e ドライバーを使用する場合

D:¥Win7\_Vista\_2008¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥PCL5e

< Windows Server 2003 の場合 >

PCL6 ドライバーを使用する場合

D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥Win2003¥PCL6

PCL5e ドライバーを使用する場合

D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥Win2003¥PCL5e

< Windows XP の場合 >

PCL6 ドライバーを使用する場合

D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥WinXP¥PCL6

PCL5e ドライバーを使用する場合

D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥WinXP¥PCL5e

< Windows 2000 の場合 >

PCL6 ドライバーを使用する場合

D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥Win2000¥PCL6

PCL5e ドライバーを使用する場合

D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥Win2000¥PCL5e

< Windows 98SE/Me の場合 >

PCL6 ドライバーを使用する場合

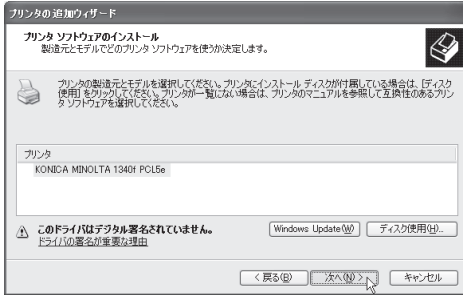
D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥Win9x\_Me¥PCL6

PCL5e ドライバーを使用する場合

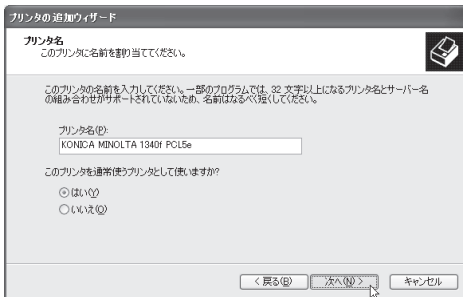
D:¥LegacyOS¥Win\_x86¥Driver¥[機種名]¥Win9x\_Me¥PCL5e



## 8 プリンター名を選択し、[次へ] をクリックします。

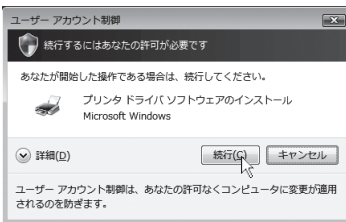


## 9 プリンター名を確認し、通常使うプリンターにする場合は [はい] を選択するかチェックを入れて、[次へ] をクリックします。

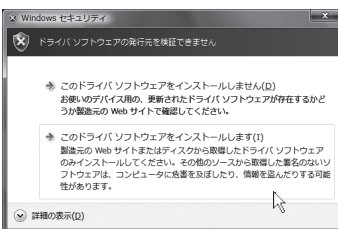


※ Windows 7/ Windows Vista / Windows Server 2008 の場合

「ユーザーアカウントの制御」の画面が表示されます。[はい]または[続行]をクリックしてください。

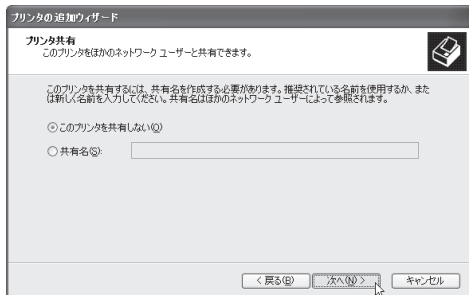


インストールの途中、「Windows セキュリティ」の画面が表示されます。「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。



### 10 [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

※ この画面は表示されない場合があります。

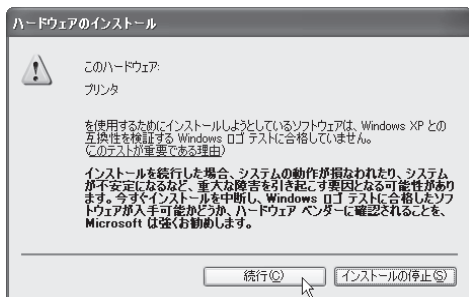


### 11 [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

※ Windows Vista および Windows Server 2008 では表示されません。

### 12 [完了] をクリックします。

### 13 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。 ※ Windows 2000 では、「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。



### 14 インストールが完了すると、プリンターアイコンが追加されます。

OP-500

# プリント編

---



# 印刷する

- 1 基本的な印刷のしかた .....34
- 2 主な印刷機能 ..... 35
  - 「用紙」タブ .....36
  - 「ページレイアウト」タブ .....38
  - 「印刷品質」タブ .....40
  - 「装着オプション」タブ .....41
- 3 本機をオフラインにする .....42
- 4 印刷を中止する .....43
  - Windows 側で印刷中止する .....43
  - 本機側で印刷中止する .....43

# 1 基本的な印刷のしかた

ほとんどのアプリケーションソフトウェアでは、「印刷 ( プリント )」コマンドを選択して印刷することができます。詳細はお使いのアプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。

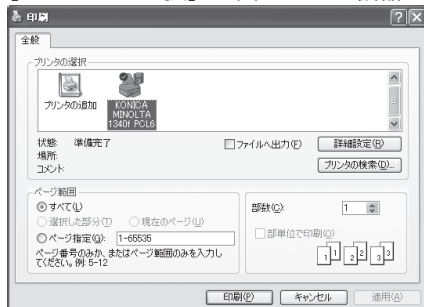
※ 印刷設定するためのダイアログボックスの表示方法や内容は、お使いの OS やアプリケーションソフトウェアによって異なります。

ここでは Windows XP に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

## 1 [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。

※ 印刷ダイアログボックスが表示されます。

## 2 [プリンタの選択] で出力したい機器が選択されていることを確認します。



## 3 必要に応じて、[詳細設定] をクリックします。

※ プリントードライバーのプロパティダイアログボックスが開きます。



## 4 各項目を設定し、[OK] をクリックします。

## 5 印刷ダイアログボックスで、[印刷] をクリックします。

※ 印刷が開始されます。

# 2 主な印刷機能

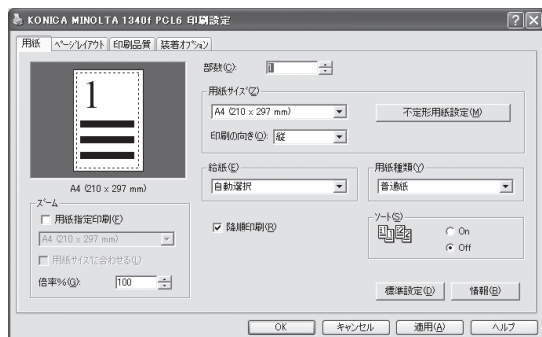
ほとんどの印刷機能は、プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスで設定します。プリンタードライバーのプロパティボックスは、アプリケーションソフトウェアの印刷コマンドから表示するか、プリンターアイコンを右クリックしてメニューから「印刷設定」(Windows Server 2008 / Windows Server 2003 / 7 / Vista / XP / 2000 の場合)を選択して表示させます。

※ プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスの表示方法や内容は、お使いのOSやアプリケーションソフトウェアによって異なります。

## ● アプリケーションから表示した場合



## ● プリンターアイコンのメニューから表示した場合



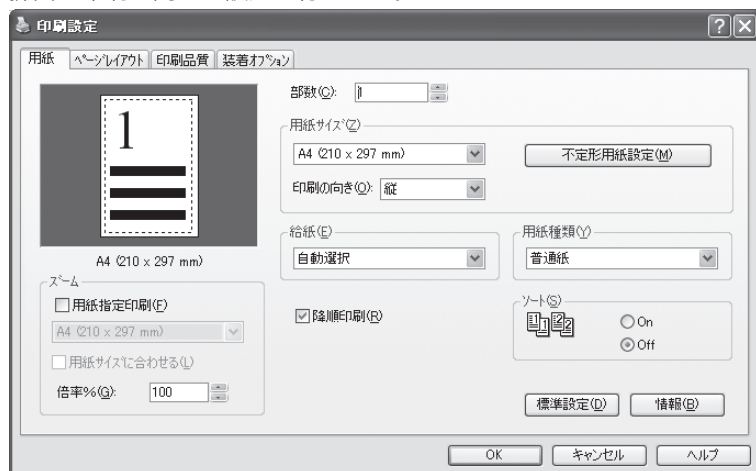
※ Windows 7、Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows XP、Windows 2000 の場合は、右クリックメニューから「印刷設定」を選択します。

※ Windows NT 4.0 の場合は、右クリックメニューから「ドキュメントの規定値」を選択します。

※ Windows 98、Windows Me の場合は、右クリックメニューから「プロパティ」を選択します。

### 「用紙」タブ

- ・ 用紙排出や印刷に関する設定を行います。



#### ○ 部数

印刷する部数（1 ～ 999 部まで）を指定します。

#### ○ 用紙サイズ

- ・ 用紙サイズ

印刷に使用する用紙サイズを指定します。

※ 用紙リストに表示される用紙サイズは、給紙するカセットや「集約」などの設定によって選択できる用紙が自動的に変化します。希望する用紙がリストに表示されないときは、給紙などの設定を変更してください。

※ アプリケーションソフトウェアによっては、アプリケーションソフトウェアで設定された用紙サイズが、プリンタードライバの設定より優先されることがありますので、アプリケーションソフトウェアとプリンタードライバの用紙サイズを、同じサイズに設定してください。

- ・ 「不定形用紙設定」

［不定形用紙設定］をクリックすると、「不定形用紙設定」ダイアログボックスが表示されます。

不定形サイズの用紙を登録できます。

用紙サイズは 50 種類まで登録でき、それぞれに名称をつけることができます。

※ 「集約」が設定されているとき、または「給紙」の設定が「手差しトレイ」「自動選択」以外の時は、「不定形用紙設定」は設定できません。

※ 「不定形用紙に印刷する」も参照してください。 ➡ 50 ページ



- ・ 印刷の向き  
印刷する用紙の向きを選択します。

## ○ ズーム

ズーム (拡大・縮小) は、次の2つの方法で行うことができます。

※「集約」が設定されているときは、ズームできません。

### ・ 用紙指定印刷

原稿のサイズにかかわらず、指定したサイズの下紙に印刷できます。

「用紙サイズに合わせる」をチェックすると、指定した下紙のサイズに合わせて自動的に拡大・縮小します。

※「倍率%」が設定してあるとき (100% 以外のとき)、または「用紙サイズ」と同じサイズの用紙を選択したときは、「用紙サイズに合わせる」の設定はできません。

### ・ 倍率 %

任意の倍率 (50% ~ 200% の範囲) を入力し、拡大・縮小印刷できます。

※ 拡大・縮小を行ったとき、用紙のサイズによっては文書が欠けたり余白がでたりします。

※「用紙指定印刷」が設定してあるとき、または「集約」が設定されているときは、「倍率%」の設定はできません。

## ○ 給紙

印刷に使用する下紙カセットまたは手差しトレイを指定します。

※ 表示される下紙カセットは、装着されている下紙カセットによって異なります。

## ○ 用紙種類

印刷する用紙の種類を指定します。

※ 普通紙以外の用紙を使用する場合は、手差しトレイに用紙をセットしてください。

## ○ ソート

「On」に設定すると、部数ごとにそろえて印刷します。

「Off」に設定すると、用紙ごとに印刷します。

## ○ 降順印刷

チェックすると、印刷する順番を逆にすることができます。

### 「ページレイアウト」タブ

- ・「集約」や「透かしマーク」などの設定を行います。



#### ○ 集約

連続する 2、4、または 8 枚のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷することができます。

※ 集約機能での倍率は、すべて自動倍率に固定されます。任意倍率の設定はできません。

※ 集約機能を設定する前に、倍率が 100% 以外に設定されていると、「集約」の設定ができません。  
集約を設定する場合は、一旦、倍率を 100% にしてから設定してください。

※ 集約機能を使い複数ページの文書が思ったように印刷されないときは、「出力」タブの [ソート選択] をオフに設定して再度印刷してください。

#### ・ 区切り線印刷

チェックすると、1 枚の用紙にまとめたページの境界に区切り線を印刷します。

#### ・ [集約の詳細設定]

集約が設定されているときは、[集約の詳細設定] をクリックして「集約の詳細設定」ダイアログボックスを表示させ、用紙にならべる順番を指定できます。

※ 「1 枚にまとめて印刷する」も参照してください。 ➡ 48 ページ

### ○ 透かしマーク

アプリケーションソフトウェアで作成した印刷データに、透かしマーク（印刷データの背面に印刷される文字）を重ねて印刷することができます。透かしマークは、既存のものを選択するか、新規に作成して使用することができます。

- ・ 「透かしマーク詳細設定」

[透かしマーク詳細設定] をクリックすると、透かしマーク詳細設定ダイアログボックスが表示されます。

透かしマークの設定を変更したり、新規に作成することができます。

※ 透かしマークは初期登録済みの 11 種類を含めて、最大 20 種類まで登録できます。

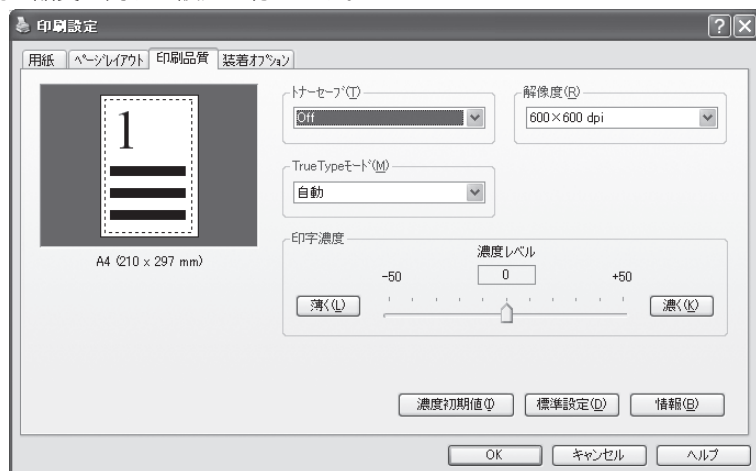
- ・ 最初のページのみ

最初のページだけに透かしマークをつけたいときに、チェックします。

※ 「透かしマークをつけて印刷する」も参照してください。 ➡ 56 ページ

### 「印刷品質」タブ

- 印刷の品質に関する設定を行います。



#### ○ トナーセーブ

〔On〕にすると、トナーの消費量を減らすことができます。

※ 印刷が薄くなる場合があります。

#### ○ 解像度

印刷解像度を指定します。

#### ○ TrueType モード

自動..... 本機に搭載されていないフォントは、コンピューターからダウンロードして印刷します。

※ 印刷は早くなります。

アウトライン..... すべての TrueType フォントを本機にダウンロードして印刷します。

※ 印刷が遅くなることがあります。

ビットマップ..... TrueType フォントをビットマップ画像として本機に転送します。印刷結果が画面表示と同じように印刷できないときに選択してください。

※ 印刷は遅くなります。

グラフィック..... Windows 98、Windows 98SE、Windows Me でのみ表示されます。文字や画像すべてをビットマップ画像としてプリンターへ転送します。

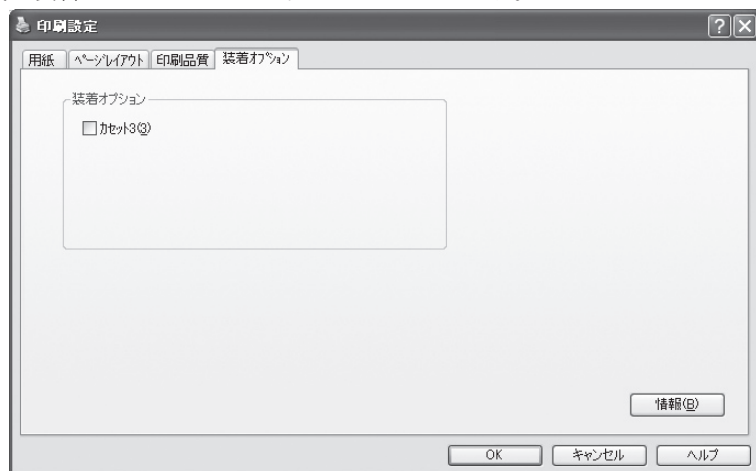
※ 印刷は遅くなります。

#### ○ 印字濃度

〔濃く〕または〔薄く〕を押して印字濃度を指定します。

## 「装着オプション」タブ

- ・ 本機に装着されているオプションをクリックします。



### ○ 装着オプション

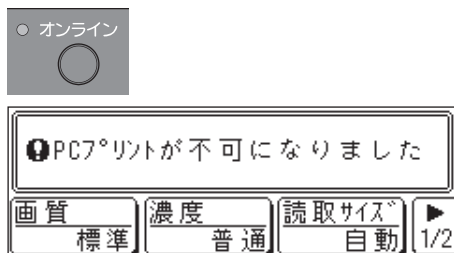
- ・ カセット 3

3段目の給紙ユニットが装着されている場合に、チェックボックスをオンにしてください。

# 3 本機をオフラインにする

本機をオフラインにすると、印刷データの受信ができなくなります。受信中のデータは中断され、印刷しません。

- 1 <オンライン>キーを押します。オンラインランプが消灯します。



※ もう一度<オンライン>キーを押すと、印刷データの受信を再開します。

# 4 印刷を中止する

印刷を中止するには、まず Windows 側で印刷を取り消します。印刷を取り消せなかった場合は、本体側で印刷を取り消します。

## Windows 側で印刷中止する

※ 下記は Microsoft Windows XP Professional での例です。お使いの Windows のバージョンにより多少操作が異なります。

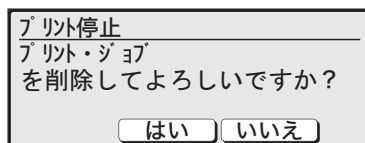
- 1 [スタート] メニューから、[プリンタと FAX] をクリックします。  
※ Windows Vista の場合は、[スタート] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] の順にクリックします。  
※ Windows Server 2008 の場合は、[スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタ] の順にクリックします。  
※ Windows 7 の場合は、[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- 2 印刷中のプリンターのアイコンをダブルクリックします。  
※ 印刷キューが表示されます。
- 3 印刷を中止したいドキュメント名を選択し、メニューバーにある [ドキュメント] メニューから、[キャンセル] を選択します。



※ ドキュメント名をクリックし、コンピューターのキーボードにある <Delete> キーを押して削除することもできます。

## 本機側で印刷中止する

- 1 <オンライン>キーを押します。  
※ 本機がプリント中に、<オンライン>キーを押すと以下の画面が表示されます。



- 2 印刷を中止する場合は [はい] を押します。ただし印刷中のページは印刷されます。  
※ 印刷を継続する場合は、[いいえ] を押します。





# いろいろな印刷をする

- 1 はがきに印刷する .....46  
印刷方法 .....47
- 2 1枚にまとめて印刷する .....48  
印刷方法 .....48
- 3 不定形用紙に印刷する .....50  
不定形サイズの登録方法 .....50  
印刷方法 .....52
- 4 特殊用紙に印刷する .....54  
印刷方法 .....54
- 5 透かしマークをつけて印刷する .....56  
透かしマークの登録方法 .....56  
印刷方法 .....58

# 1 はがきに印刷する

郵便はがきに印刷できます。

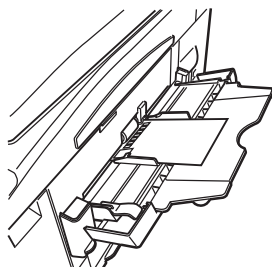
はがきに印刷するときは、手差しトレイを使用してください。

次のようなはがきは、故障や紙づまりの原因になるので使用しないでください。

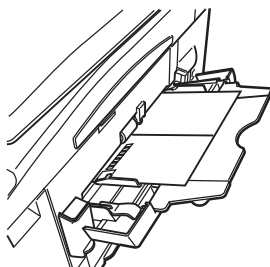
- ・ 多色刷りのもの
- ・ 一度印刷したもの
- ・ インクジェットプリンター用のはがき

1 手差しトレイを開きます。

2 印刷する面を上にして、はがきの上を差し込みます。用紙ガイドをは幅に合わせます。



〈はがき〉



〈往復はがき〉

※ 一度に 20 枚以上セットしないでください。

3 用紙サイズを「はがき」または「往復はがき」、用紙種類を「はがき」にします。

※ 用紙サイズ、用紙種類の設定方法については、本体取扱説明書を参照ください。

<b>手差し用紙設定</b>	
用紙サイズ:	はがき
用紙種類 :	はがき
閉じる	編集

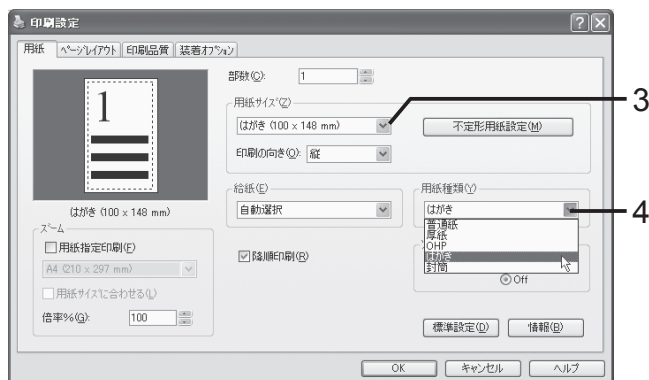
## 印刷方法

アプリケーションソフトウェアから印刷を指示します。

ここでは Windows XP Professional に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

※ プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。

- 1 [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。
- 2 [プリンタの選択] で設定したいプリンターを選択し、[詳細設定] をクリックします。
- 3 [用紙サイズ] から [はがき (100 × 148 mm)] または [往復はがき (148 × 200 mm)] を選択します。
- 4 [用紙種類] から [はがき] を選択します。



- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [印刷] をクリックし、印刷を実行します。

# 2 1 枚にまとめて印刷する

連続する 2、4、または 8 枚のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷することができます。

※ 集約機能での倍率は、すべて自動倍率に固定されます。任意倍率の設定はできません。

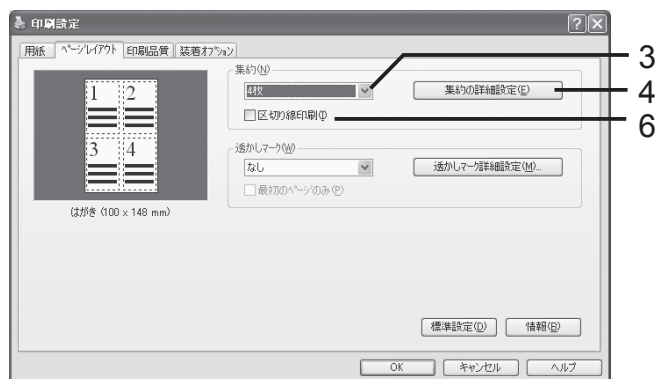
※ 集約機能を設定する前に、倍率が 100% 以外に設定されていると、「集約」の設定ができません。集約を設定する場合は、一旦、倍率を 100% にしてから設定してください。

## 印刷方法

ここでは Windows XP Professional に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

※ プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。

- 1 「[ファイル]」メニューから、「[印刷]」を選択します。
- 2 「プリンタの選択」で設定したいプリンターを選択し、「[詳細設定]」をクリックします。
- 3 「ページレイアウト」タブをクリックし、「[集約]」から集約する枚数を指定します。



- 4 [集約の詳細設定] をクリックして、ページの並び順を指定します。  
 ※ 配置順序は、用紙の縦・横、集約枚数によって変化します。



- 5 [OK] をクリックします。
- 6 必要に応じて、[区切り線印刷] のチェックボックスをオンにします。  
 オンにすると、ページの境界に区切り線を印刷します。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックし、印刷を実行します。

# 3 不定形用紙に印刷する

不定形サイズ用の用紙に印刷するには、プリンタードライバーに不定形サイズの登録をします。 不定形サイズを登録すると、「用紙」タブの「用紙サイズ」から、登録した不定形サイズ用紙を選択できるようになります。

不定形サイズ用紙は 50 種類まで登録できます。

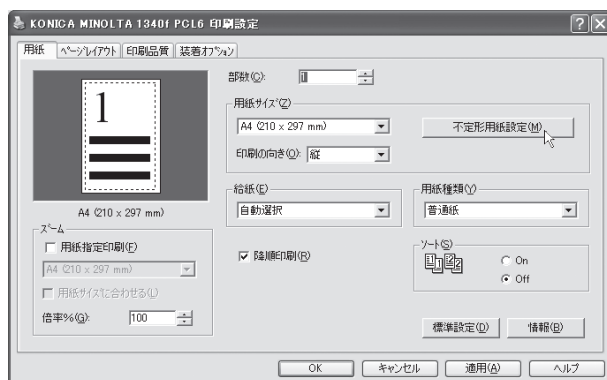
## 不定形サイズの登録方法

ここでは Windows XP Professional を例に説明します。

※ 他の Windows でも操作方法は基本的に同じです。

※ 「集約」が設定されているとき、または「給紙」の設定が「手差しトレイ」、「自動選択」以外の時は、[不定形用紙設定] は設定できません。

- 1 [スタート] メニューから、[プリンタと FAX] をクリックします。
- 2 設定したいプリンターを選択し、[ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します。
- 3 「用紙」タブにある、[不定形用紙設定] をクリックします。



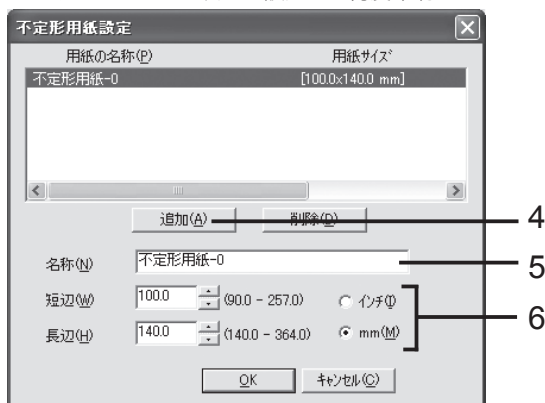
- 4 「不定形用紙設定」ダイアログボックス上の [追加] をクリックします。
- 5 名称をつける場合は、「名称」に入力します。  
※ 半角で 20 文字（全角で 10 文字）まで登録できます。

## 6 「短辺」と「長辺」の長さを入力します。

※ 短辺の値は、設定範囲であっても長辺より大きく設定することはできず、長辺の値は、設定範囲内であっても短辺より小さく設定することはできません。

※ 短辺 90.0 ～ 257.0 mm、長辺 140.0 ～ 364.0 mm の範囲で、0.1mm 刻みで入力できます。「インチ」を選択するとインチサイズ表示に切り替わります。

※ 不定形用紙で短辺 90 mm × 長辺 140 mm を使用すると、まれに文字が正しく印刷されない場合があります。この場合、ドライバー及び本体の不定形用紙設定で、短辺を 100 mm 以上に設定して再度印刷してください。



## 7 他のサイズも登録する場合は、手順 4 ～ 6 を繰り返します。

## 8 [OK] をクリックします。

## 不定形用紙に印刷する

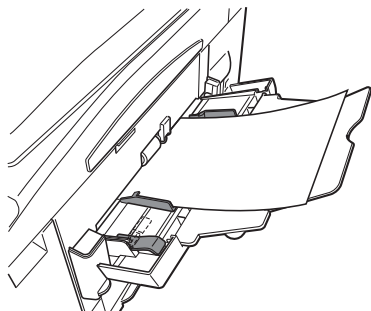
### 印刷方法

印刷するときは、手差しトレイを使用してください。

ここでは Windows XP Professional に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

※ プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。

- 1 手差しトレイに、不定形サイズ用紙をセットします。  
※ 用紙サイズの設定方法については、本体取扱説明書を参照ください。

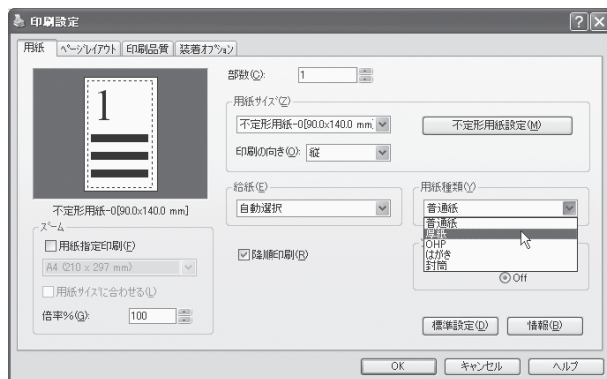


- 2 [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。
- 3 「プリンタの選択」で設定したいプリンターを選択し、[詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙サイズ] から、使用する不定形サイズ用紙を選択します。





5 [用紙種類] から用紙の種類を選択します。



6 [OK] をクリックします。

7 [印刷] をクリックし、印刷を実行します。

# 4 特殊用紙に印刷する

印刷する用紙の種類に合わせて印刷することができます。さまざまな用紙を使用することができます。

※ 印刷に使用できる用紙、使用できない用紙などについては、本体取扱説明書を参照してください。

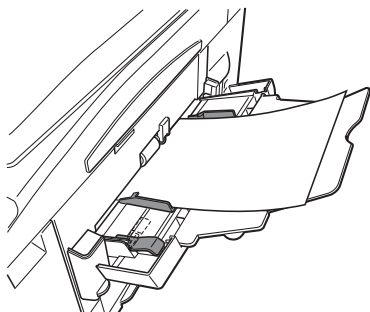
## 印刷方法

ここでは Windows XP Professional に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

※ プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。

### 1 手差しトレイに、特殊用紙をセットします。

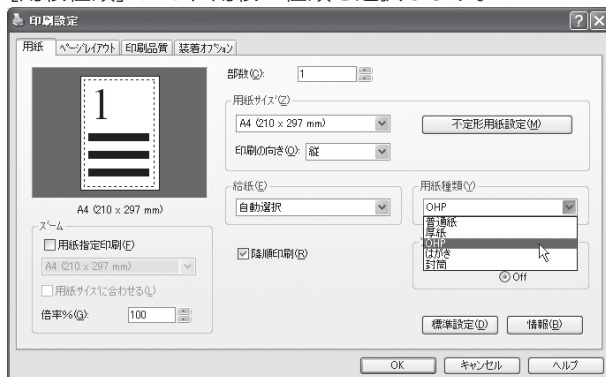
※ 用紙サイズの設定方法については、本体取扱説明書を参照ください。



### 2 [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。

### 3 「プリンタの選択」で設定したいプリンターを選択し、[詳細設定] をクリックします。

### 4 [用紙種類] から、用紙の種類を選択します。



**5** [OK] をクリックします。

**6** [印刷] をクリックし、印刷を実行します。

# 5 透かしマークをつけて印刷する

アプリケーションソフトウェアで作成した印刷データに、透かしマーク（背面に印刷される文字）を重ねて印刷することができます。

透かしマークは、既存のものを選択するか、新規に作成して使用できます。

※ 透かしマークは初期登録済みの 11 種類を含めて、最大 20 種類まで登録できます。

## 透かしマークの登録方法

ここでは Windows XP Professional を例に説明します。

※ 他の Windows でも操作方法は基本的に同じです。

- 1 [スタート] メニューから、[プリンタと FAX] をクリックします。
- 2 設定したいプリンターを選択し、[ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します。
- 3 「ページレイアウト」タブをクリックします。



- 4 [透かしマーク詳細設定] をクリックし、「透かしマーク詳細設定」ダイアログボックスを表示させます。



透かしマークの追加のしかた：

- ① [追加] ボタンをクリックします。(「透かしマーク詳細設定」という透かしマークが自動的に設定されます。)
- ② 「透かしマーク名称」に、透かしマークの登録名称を入力します。
- ③ 「文字列」に、透かしマークにしたい文字列を入力します。
- ④ 透かしマークの各種設定（フォント、サイズ、角度など）を設定します。
- ⑤ 入力終了後、[OK] をクリックします。

変更のしかた：

変更したい透かしマークを選択して、内容を書き換えます。

削除のしかた：

削除したい透かしマークを選択して、[削除] をクリックします。

- 5 [OK] をクリックします。

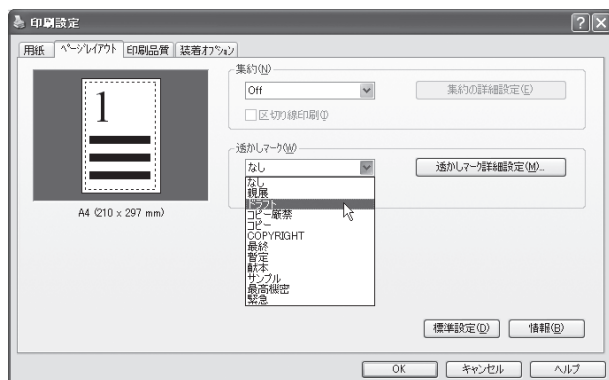
## 透かしマークをつけて印刷する

### 印刷方法

ここでは Windows XP Professional に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

※ プリンターのプロパティダイアログボックスの表示方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。

- 1 [ファイル] メニューから、[印刷] を選択します。
- 2 「プリンタの選択」で設定したいプリンターを選択し、[詳細設定] をクリックします。
- 3 「ページレイアウト」タブをクリックします。
- 4 [透かしマーク] から、使用する透かしマークを選択します。



- 5 [OK] をクリックします。
- 6 [印刷] をクリックし、印刷を実行します。

OP-500

# スキャン編

---





# スキャナー環境の設定

- 1 スキャンボックスの設定 ..... 62  
ボックス名と暗証番号の設定方法..... 62
- 2 読み取り条件の初期値設定 ..... 64  
初期値の設定 ..... 64

# 1 スキャンボックスの設定

スキャンした文書は、スキャンボックスに蓄積されます。蓄積された文書は、コンピュータからの操作でアプリケーションソフトウェアに取り込みます。

ここでは、スキャンボックスの登録について説明します。

本機には 20 個のスキャンボックスがあり、それぞれにボックス名と暗証番号を設定することができます。

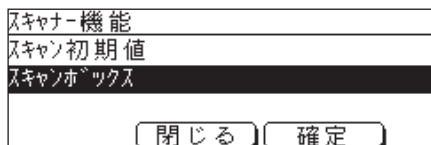
## ボックス名と暗証番号の設定方法

1 <機器設定 / 登録>、[機器設定] と押します。

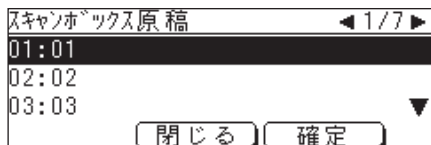
2 カーソルキーで「スキャナー機能」を選択し、[確定] を押します。



3 「スキャンボックス」を選択し、[確定] を押します。



4 設定したいスキャンボックスを選択し、[確定] を押します。



5 ボックス名を登録 / 変更する場合は、「ボックス名称」、[編集] と押し、手順 6 へ進みます。

暗証番号を設定する場合は、「暗証番号」、[編集] と押し、手順 8 へ進みます。



# 2 読み取り条件の初期値設定

読み取り条件の初期値を設定します。

以下の初期値を設定することができます。

- ・ 読み取り画質
- ・ 読み取り解像度
- ・ 読み取り濃度
- ・ 読み取りサイズ

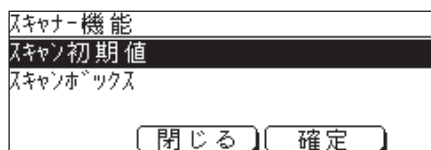
## 初期値の設定

1 <機器設定／登録>、[機器設定] と押します。

2 カーソルキーで「スキャナー機能」を選択し、[確定] を押します。



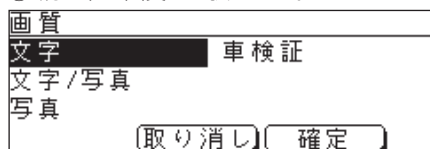
3 「スキャン初期値」を選択し、[確定] を押します。



4 読み取り画質の初期値を設定するときは、⇒ 手順 5 へ  
読み取り解像度の初期値を設定するときは、⇒ 手順 7 へ  
読み取り濃度の初期値を設定するときは、⇒ 手順 9 へ  
読み取りサイズの初期値を設定するときは、⇒ 手順 11 へ

**5** 読み取り画質の初期値を設定します。

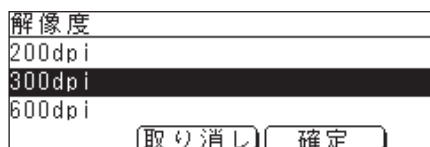
- ① 「画質」を選択し、[確定]を押します。
- ② 読み取り画質を選択します。



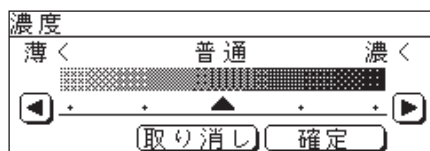
- ・ 文字 .....文字を優先し、自動的に原稿に適した設定で読み取ります。
- ・ 文字 / 写真 .....写真や絵と文字が混ざった原稿に適した設定です。
- ・ 写真 .....写真や絵の原稿に適した設定です。
- ・ 車検証 .....車検証などの地模様や地色のある原稿の背景を読み取りません。

**6** [確定] を押し、手順 4 に戻ります。**7** 読み取り解像度の初期値を設定します。

- ① 「解像度」を選択し、[確定]を押します。
- ② 読み取り解像度を選択します。

**8** [確定] を押し、手順 4 に戻ります。**9** 読み取り濃度の初期値を設定します。

- ① 「濃度」を選択し、[確定]を押します。
- ② 読み取り濃度を選択します。

**10** [確定] を押し、手順 4 に戻ります。

### 11 読み取りサイズの初期値を設定します。

① 「読取サイズ」を選択し、[確定] を押します。

② 読み取りサイズを選択します。

読取サイズ		
自動	A 4	B 5
A 3	B 4	A 5
A 4	B 5	A 5
<div><span>[取り消し]</span> <span>[確定]</span></div>		

※ 通常は [自動] に設定しますが、読み取りサイズ（原稿を読み取る範囲）を固定したい場合は、希望の読み取りサイズを選択します。

### 12 [確定] を押し、手順 4 に戻ります。

### 13 各項目の設定が終了したら、<リセット>を押して、待機画面に戻ります。

# 原稿をスキャンする

- 1 原稿をセットする ..... 68
  - 自動原稿送り装置にセットする ..... 68
  - 原稿ガラス面にセットする ..... 68
- 2 原稿をスキャンする ..... 69
  - 原稿をスキャンする ..... 69
  - 次の原稿設定 ..... 70
- 3 読み取り条件を設定する ..... 71
  - 読み取り画質 ..... 71
  - 読み取り濃度 ..... 72
  - 読み取り解像度 ..... 73
  - 読み取り倍率 ..... 74
  - 読み取りサイズ ..... 75
- 4 スキャンした原稿を取り込む ..... 76
  - スキャンした原稿をコンピューターに取り込む ... 76
  - TWAIN Scanner 画面 ..... 78
- 5 スキャンボックスの原稿を削除する.. 80
  - 本体側で蓄積文書を削除する ..... 80
  - コンピューター側で蓄積文書を削除する... 82

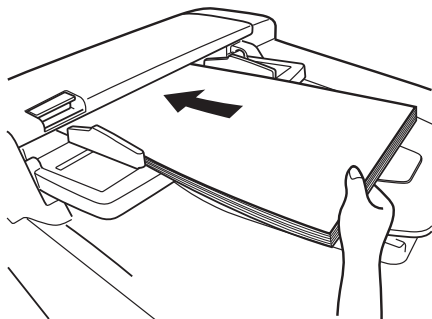
# 1 原稿をセットする

---

## 自動原稿送り装置にセットする

---

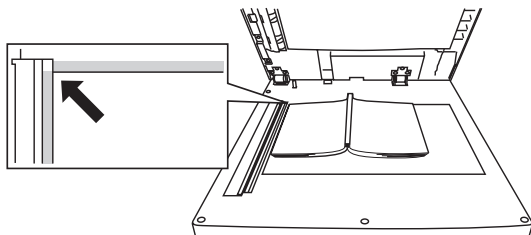
- 1 スキャンする面を上に向け、原稿送り装置の奥側に原稿を沿わせて、セットします。
- 2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。



## 原稿ガラス面にセットする

---

- 1 原稿押さえカバーを開け、スキャンする面を下に向けて、原稿ガラス面の左奥側のセット基準に原稿を合わせます。



- 2 原稿押さえカバーを静かに閉じます。  
※ 本など厚手の原稿をスキャンする際、原稿押さえカバーを強く押さえつけないでください。原稿ガラスが割れてケガをするおそれがあります。

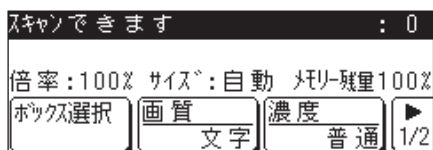


# 2 原稿をスキャンする

- ※ スキャンされた文書は、指定したスキャンボックスに蓄積されます。
- ※ 1つのスキャンボックスには、最大10ファイルまで蓄積できます。
- ※ 蓄積された文書は、コンピューター側で取り出します。

## 原稿をスキャンする

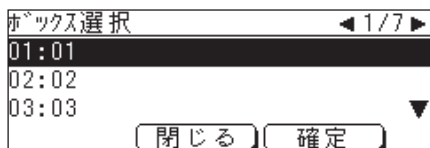
- 1 操作パネルの<スキャナー>を押して、スキャンモード画面を表示させます。



- 2 原稿をセットします。

※ 「原稿をセットする」を参照してください。 ⇨ 68 ページ

- 3 [ボックス選択] を押し、原稿を蓄積するスキャンボックスを選択し [確定] を押します。



- 4 必要に応じて、読み取り条件を設定します。

※ 「読み取り条件を設定する」を参照してください。 ⇨ 71 ～ 75 ページ

- 5 <スタート>を押します。

※ 次の原稿があるときは、「次の原稿設定」を参照してください。 ⇨ 次ページ

### 次の原稿設定

---

- 1 原稿の読み取り中に、以下の表示がされます。  
次の原稿がある場合は、この表示がされているうちに [次の原稿] を押し、  
[あり] にします。



※ 上の画面は原稿ガラスで読み取っている場合の表示です。原稿送り装置で読み取り中は、「次の原稿」が [なし] になっています。

※ 原稿読み取り中には、画質などの読み取り条件を変更できません。

- 2 次の原稿をセットします。
- 3 [読取開始]、または<スタート>を押します。



- 4 さらに次の原稿があるときは、手順 1 ～ 3 を繰り返します。
- 5 全ての原稿の読み取りを終了したら、[読取完了] を押します。  
※ 原稿読み取り中に「次の原稿」を押して [なし] にして終了することもできます。

# 3 読み取り条件を設定する

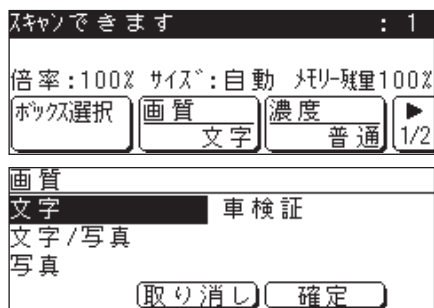
設定できる読み取り条件は、以下の通りです。

- ・ 読み取り画質
- ・ 読み取り濃度
- ・ 読み取り解像度
- ・ 読み取り倍率
- ・ 読み取りサイズ

## 読み取り画質

1 「原稿をスキャンする」(C 69 ページ) の手順 1 ～ 3 を行います。

2 [画質] を押します。



3 読み取り画質をカーソルキーで選択し、[確定] を押します。

※ 必要時応じて、他の読み取り条件も設定します。

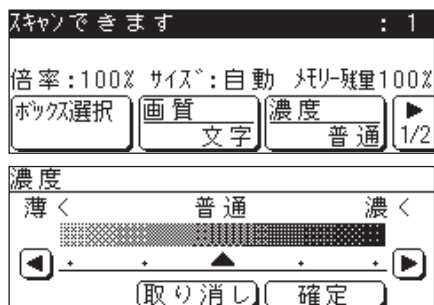
4 <スタート>を押します。

※ 原稿のスキャンが開始し、指定したスキャンボックスに蓄積されます。

## 読み取り条件を設定する

### 読み取り濃度

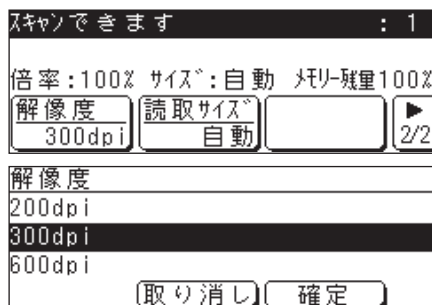
- 1 「原稿をスキャンする」(☞ 69 ページ) の手順 1 ～ 3 を行います。
- 2 「濃度」を押します。



- 3 読み取り濃度をカーソルキーで選択し、[確定]を押します。  
※ 必要時応じて、他の読み取り条件も設定します。
- 4 <スタート>を押します。  
※ 原稿のスキャンが開始し、指定したスキャンボックスに蓄積されます。

## 読み取り解像度

- 1 「原稿をスキャンする」(㇏ 69 ページ) の手順 1 ～ 3 を行います。
- 2 [▶]、[解像度] を押します。

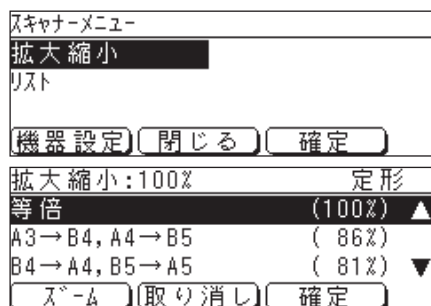


- 3 読み取り解像度をカーソルキーで選択し、[確定] を押します。  
※ 必要時応じて、他の読み取り条件も設定します。
- 4 <スタート>を押します。  
※ 原稿のスキャンが開始し、指定したスキャンボックスに蓄積されます。

## 読み取り条件を設定する

### 読み取り倍率

- 1 「原稿をスキャンする」(☞ 69 ページ) の手順 1 ～ 3 を行います。
- 2 <機器設定 / 登録>を押します。
- 3 「拡大縮小」を選択し、[確定] を押します。

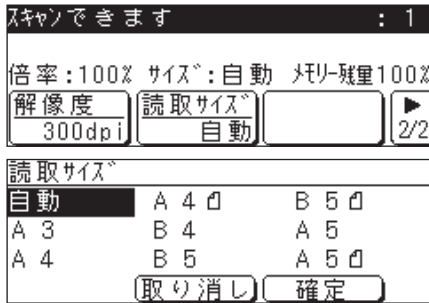


- 4 読み取り倍率をカーソルキーで選択し、[確定] を押します。  
※ 必要時応じて、他の読み取り条件も設定します。
- 5 <スタート>を押します。  
※ 原稿のスキャンが開始し、指定したスキャンボックスに蓄積されます。

## 読み取りサイズ

読み取りサイズを設定すると、実際にセットされている原稿のサイズに関係なく、設定したサイズの範囲だけを読み取ります。

- 1 「原稿をスキャンする」(C> 69 ページ) の手順 1 ～ 3 を行います。
- 2 [▶]、[読取サイズ] を押します。



- 3 読み取りサイズをカーソルキーで選択し、[確定] を押します。  
※ 必要時応じて、他の読み取り条件も設定します。

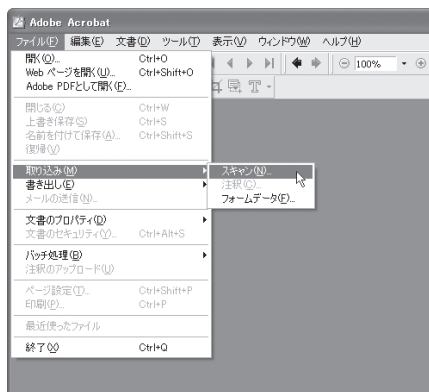
- 4 <スタート>を押します。  
※ 原稿のスキャンが開始し、指定したスキャンボックスに蓄積されます。

# 4 スキャンした原稿を取り込む

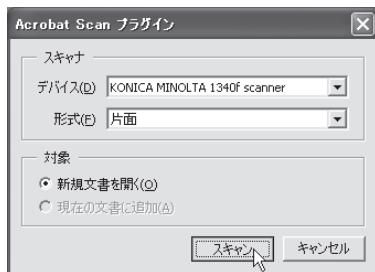
蓄積した文書は、コンピューターから、TWAIN に対応しているアプリケーションソフトウェアに取り込みます。

## スキャンした原稿をコンピューターに取り込む

- 1 TWAIN に対応したアプリケーションソフトウェアを起動します。  
※ ここでは、TWAIN に対応したアプリケーションソフトウェアとして、Adobe Acrobat 5.0 を例に説明しています。 お使いのアプリケーションソフトウェアによってコマンド名は異なります。詳しくはお使いのアプリケーションソフトウェアの操作説明書を参照してください。
- 2 [ファイル] メニューから、[取り込み] → [スキャン] をクリックします。



- 3 ご使用の機種に合わせて [デバイス] を選択します。その後、[スキャン] をクリックします。  
※ ネットワークスキャナーの場合は、[KONICA MINOLTA 1340f NWScanner] または [KONICA MINOLTA 1341f NWscanner] を選択します。



ローカルスキャナーの場合



ネットワークスキャナーの場合



- 4** スキャンボックスを選択します。  
暗証番号が設定してある場合は、暗証番号を入力します。



- 5** 取り込む文書を選択して、[読み込み]をクリックします。



※ 各ボタンの説明については、79 ページを参照してください。

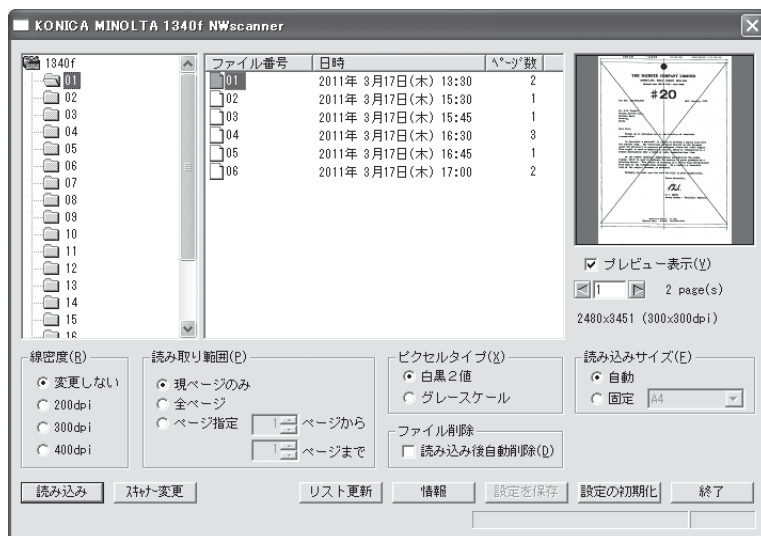
## スキャンした原稿を取り込む

- 6** 他の文書も取り込むときは、[次へ] をクリックします。取り込みを終了するときは、[完了] をクリックします。

※ 以下の表示は Adobe Acrobat 5.0 を使用した場合のものです。お使いのアプリケーションソフトウェアによっては表示されません。



## TWAIN Scanner 画面



ファイル番号 .....	本体側で自動的に割り当てられたファイル番号が表示されます。
日時 .....	スキャンボックスに原稿を蓄積した日時が表示されます。
ページ数 .....	文書の枚数が表示されます。
プレビュー表示 .....	[プレビュー表示] のチェックボックスをオンにすると、文書内容を表示できます。
読み取り範囲 .....	1 ファイルに複数のページがある場合、どのページを読み込むのかを設定できます。
ファイル削除 <sup>※1</sup> .....	[読み込み後自動削除] のチェックボックスをオンにすると、読み込み後にスキャンボックスから自動的に文書が削除されます。
「読み込み」 .....	選択した文書の読み込みを開始します。
「スキャナー変更」 <sup>※2</sup> .....	本機の I P アドレスが変更されたときや、接続先を変更する際に使用します。
「リスト更新」 .....	ファイル一覧の表示を更新します。
「情報」 .....	TWAIN Scanner のバージョン情報を表示します。
「設定を保存」 .....	現在の設定を記憶します。(設定を変更していないときは、クリックできません。)
「設定の初期化」 .....	設定を工場出荷状態に戻します。
「終了」 .....	TWAIN Scanner 画面を閉じます。
線密度、ピクセルタイプ 読み込みサイズ .....	アプリケーションソフトウェアによっては、これらの設定が必要な場合があります。必要に応じて設定してください。(通常は初期設定のまま変更する必要はありません。)

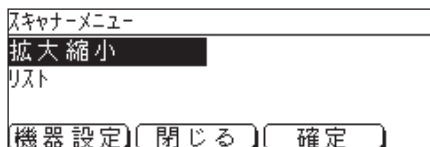
※1 ネットワークスキャナーの場合で、[読み込み後自動削除] のチェックボックスがオフの場合は、同一の文書を複数のコンピューターから読み込みできます。[読み込み後自動削除] のチェックボックスがオンの場合は、1 台のコンピューターだけが読み込みできます。

※2 ネットワークスキャナー使用時のみ表示されます。

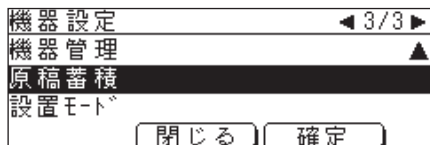
# 5 スキャンボックスの原稿を削除する

## 本体側で蓄積文書を削除する

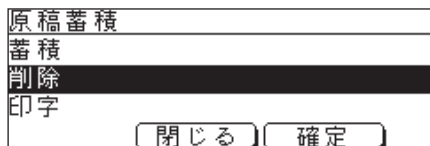
- 1 本体側操作パネル上の、＜機器設定 / 登録＞を押し、[機器設定] を押します。



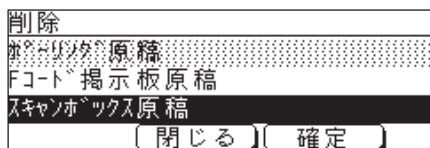
- 2 カーソルキーで「原稿蓄積」を選択し、[確定] を押します。



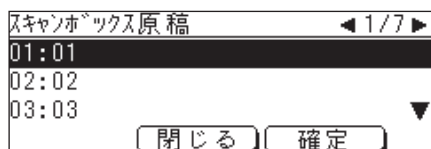
- 3 「削除」を選択し、[確定] を押します。



- 4 「スキャンボックス原稿」を選択し、[確定] を押します。

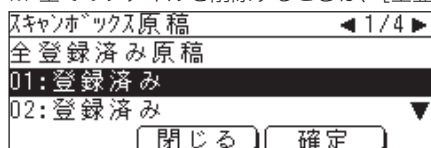


- 5 文書を削除するスキャンボックスを選択し、[確定] を押します。

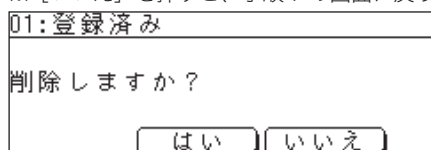


- 6 暗証番号を設定した場合は、暗証番号を入力します。

- 7 削除するファイル番号を選択し、[確定] を押します。  
※ 全てのファイルを削除するときは、[全登録済み原稿] を押します。



- 8 削除して良い場合は、[はい] を押します。  
※ [いいえ] を押すと、手順7の画面に戻ります。



## スキャンボックスの原稿を削除する

### コンピューター側で蓄積文書を削除する

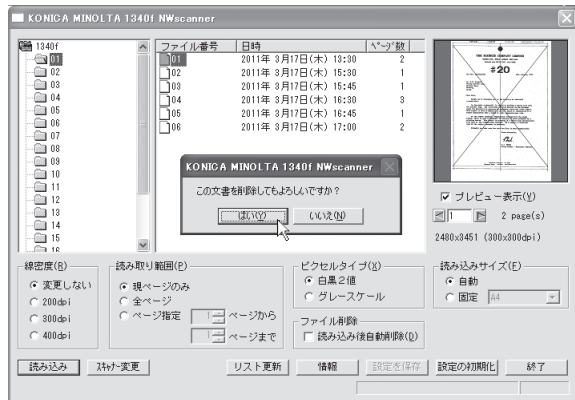
- 1 TWAIN に対応したアプリケーションソフトウェアを起動し、「TWAIN Scanner」画面を表示させます。

(「スキャンした原稿をコンピューターに取り込む」⇨ 76 ページ)

- 2 削除するファイルを右クリックし、メニューから「削除」を選択します。



- 3 「はい」をクリックして削除します。



NP-500

# ネットワーク編

---





# ネットワーク環境の設定

- 1 ケーブルの接続..... 86
- 2 ネットワーク設定の流れ ..... 87
- 3 IP アドレスを設定する ..... 88
- 4 ドライバーをインストールする..... 90
  - Windows 98/98SE、Windows Me の場合 ...90
  - Windows Server 2008、2003、Windows 7、  
Vista、XP、2000、NT4.0 の場合 ..... 94
- 5 印刷するポートを設定する ..... 98
  - Windows Server 2008、2003、Windows 7、  
Vista、XP、2000 の場合 .....98
  - Windows NT 4.0 の場合 ..... 103
  - Microsoft TCP/IP 印刷をインストールする  
(Windows NT 4.0) ..... 107

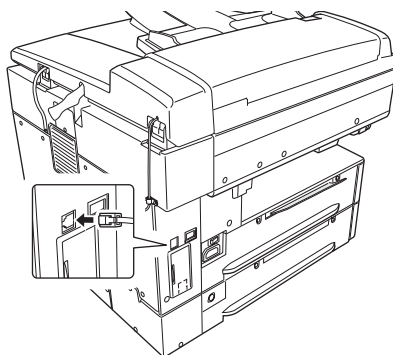
# 1 ケーブルの接続

---

※ 本機を Ethernet ネットワークに接続するためには、ネットワークケーブル（RJ-45 型モジュラコネクタ付きのツイストペアケーブル）が必要です。  
（本キットには付属していません。）

**1** 本体の電源を切ります。

**2** 本体左後ろ側にあるネットワークポートに、ネットワークケーブル（10Base-T/100Base-TX のツイストペアケーブル）を接続します。

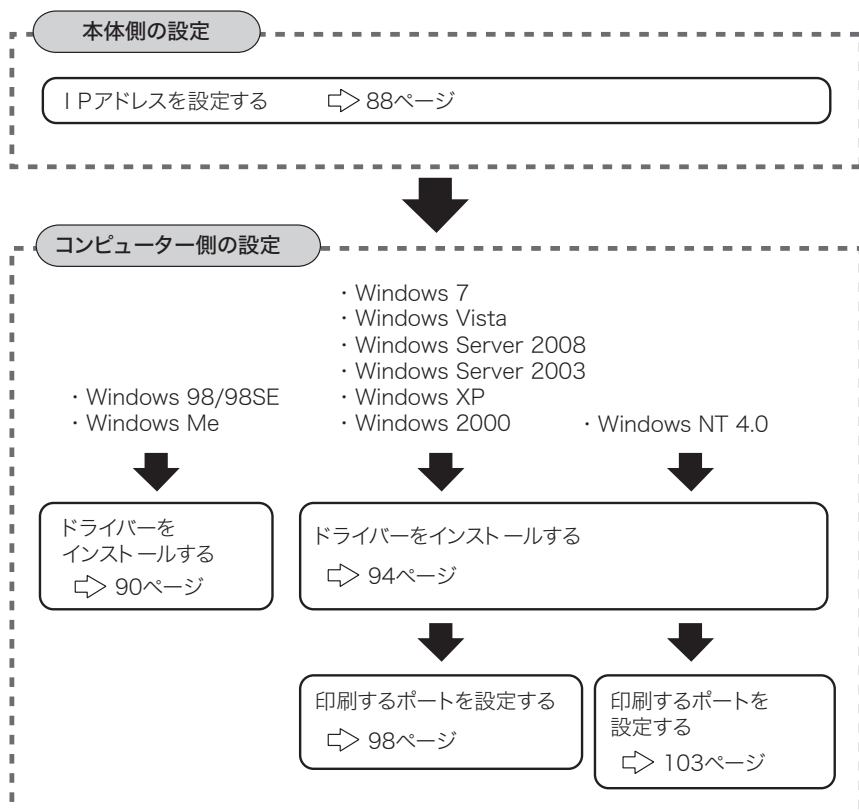


**3** ネットワークケーブルのもう一方を、ネットワーク（ハブなど）に接続します。  
※ 詳しくは、ネットワーク管理者にご確認ください。

**4** 本体の電源を入れます。

# 2 ネットワーク設定の流れ

※ 使用できる環境については、「ネットワークプリンター / ネットワークスキャナーとして使用する」を参照してください。 ⇨ ix ページ



※ 先に別のプリンタードライバーがインストールされている場合は、本製品のプリンタードライバーをインストールしても「通常使うプリンタ」として設定されません。コンピューター側の設定の終了後、プリンターアイコンを右クリックして、「通常使うプリンタに設定」を選択してください。

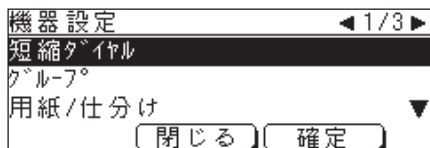
# 3 IP アドレスを設定する

本体側で IP アドレスを設定します。

ネットワークの環境によっては、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が必要な場合があります。あらかじめネットワーク管理者に確認してください。

1 <機器設定 / 登録>を押します。

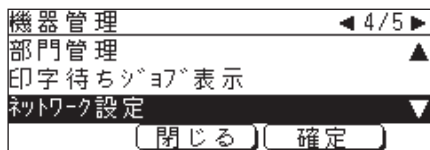
2 [機器設定] を押します。



3 カーソルキーで「機器管理」を選択し、[確定]を押します。



4 カーソルキーで「ネットワーク設定」を選択し、[確定]を押します。



- 5 「IP アドレス登録 / 変更」を選択し [確定] を押します。

- 6 「IP アドレス」を選択し、[確定] を押します。

- 7 IP アドレスをテンキーで入力します。

※ 3桁ずつ入力します。3桁未満で次のビットに移動するときは<▶>または<◀>を押して移動します。

- 8 IP アドレスの入力が終了したら、[確定] を押します。

※ 手順6の画面に戻ります。

- 9 必要に応じて、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

- 10 アドレスの設定が終了したら、<リセット>を押して待機画面に戻ります。

- 11 設定を有効にするために、本体の電源を切り、5秒程待ってから電源を入れます。

# 4 ドライバーをインストールする

## Windows 98/98SE、Windows Me の場合

### [インストールする前に]

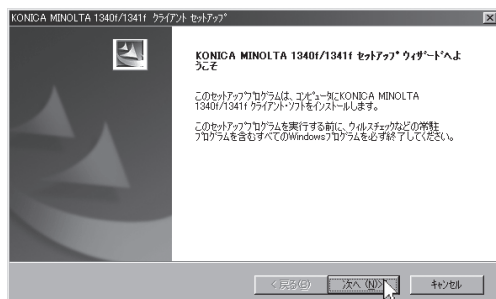
ドライバーをインストールする前に、以下のことを確認してください。

- ・ コンピューターに TCP/IP プロトコルがインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、Windows に付属のマニュアルを参照してインストールしてください。
- ・ 同じ機種用のドライバーがインストールされている場合は、ドライバーを削除してから以下の手順でインストールしてください。(ドライバーの削除 ➤ 124 ページ)

### ■インストールのしかた

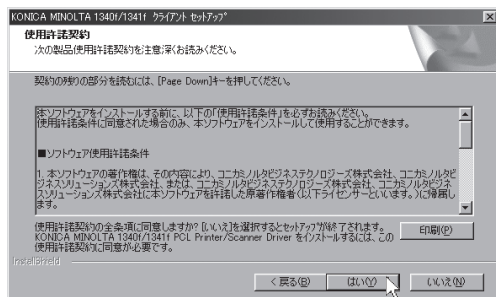
- 1 コンピューターに「Driver CD-ROM」をセットします。
- 2 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

※ 画面が自動的に立ち上がらない場合は、「スタート」メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックし、[参照] を押して「Driver CD-ROM」の Setup.exe を指定してください。

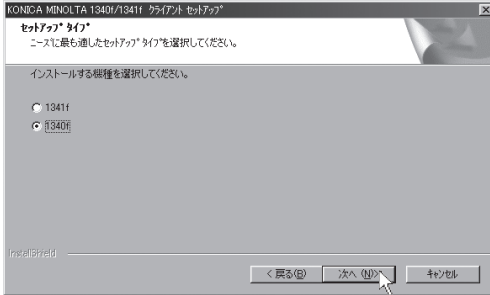


- 3 使用許諾条件が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[はい] ボタンをクリックします。

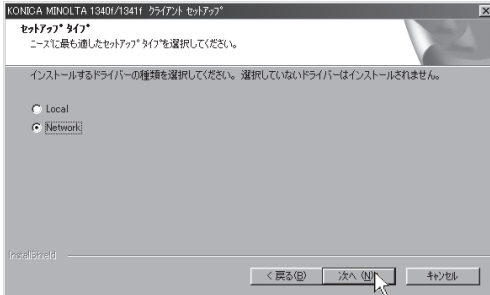
※ ご同意いただけない場合は、[いいえ] をクリックして、インストールを中止します。



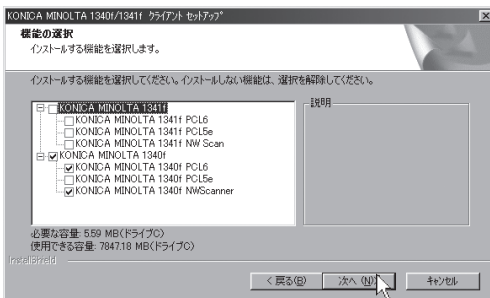
### 4 インストールする機種を選択して、[次へ] をクリックします。



### 5 「Network」を選択し、[次へ] をクリックします。



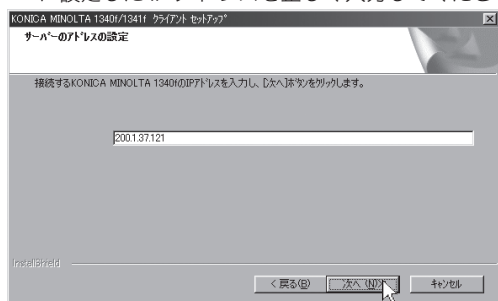
### 6 インストールする項目のチェックボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。



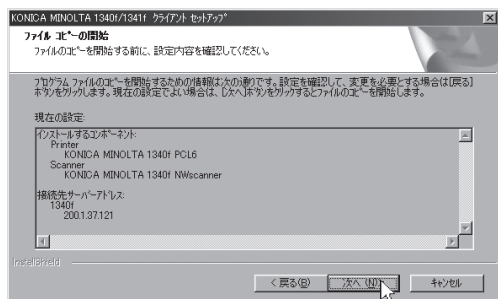
## ドライバーをインストールする

- 7** 本体に設定した IP アドレス (⇒ 88 ページ) を入力し、[次へ] をクリックします。

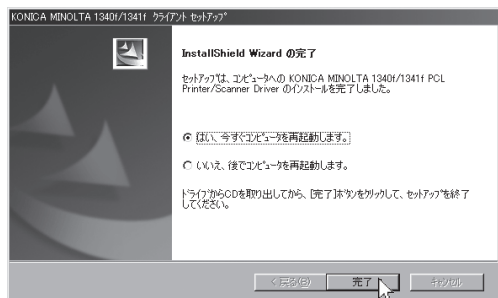
※ ここで入力した IP アドレスは、ネットワークプリンターの lpr ポート (印刷先のポート) 作成やネットワークスキャナー使用時の接続先のアドレスに使われます。本機に設定した IP アドレスを正しく入力してください。



- 8** 表示内容を確認し、[次へ] をクリックします。



- 9** [完了] をクリックし、コンピューターを再起動させます。

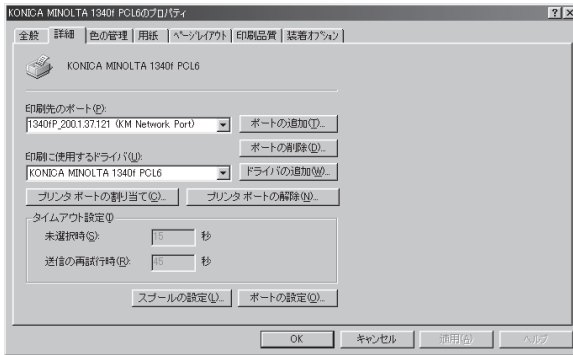




### ■印字テストを行う

プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうか確認するために、印字テストをしてください。

- 1 [スタート] メニューから、[設定] → [プリンタ] をクリックします。
- 2 設定したいプリンターを選択し、[ファイル] メニューから [プロパティ] を選択します。
- 3 「詳細」タブをクリックし、「印刷先のポート」のアドレスが、本体に設定したIPアドレス（☞ 88 ページ）と同じであることを確認します。



- 4 「全般」タブをクリックし、[印字テスト] をクリックします。  
※ 印字テストのデータが本機に送信されます。



※ 正しく印字されなかったときは、  
ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。  
IP アドレスの設定が正しいか確認してください。

## ドライバーをインストールする

### Windows Server 2008、2003、Windows 7、Vista、XP、2000、NT4.0の場合

#### 「インストールする前に」

ドライバーをインストールする前に、以下のことを確認してください。

- ・ コンピューターに、「インターネット プロトコル (TCP/IP)」がインストールされていることを確認してください。

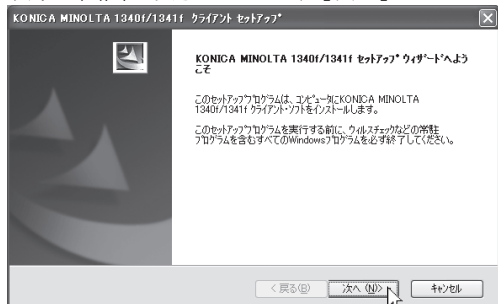
Windows NT4.0 の場合は、「TCP/IP プロトコル」と「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされていることを確認してください。

インストールされていない場合は、Windows に付属のマニュアルを参照してインストールしてください。

- ・ 同じ機種用のドライバーがインストールされている場合は、ドライバーを削除してから以下の手順でインストールしてください。(ドライバーの削除 ➤ 124 ページ)
- ・ コンピューターの管理者 (Administrators)、または管理者に属するユーザーとしてログオンする必要があります。

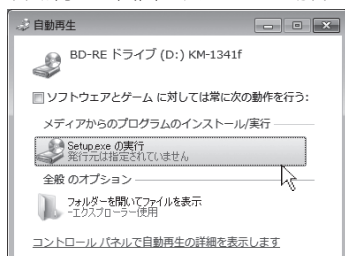
#### ■インストールのしかた

- 1 コンピューターに「Driver CD-ROM」をセットします。
- 2 以下の画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



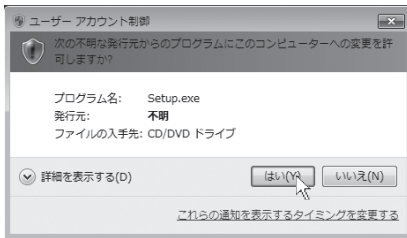
※ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

1. 自動再生の画面が表示された場合は、「Setup.exe の実行」をクリックします。



## ドライバーをインストールする

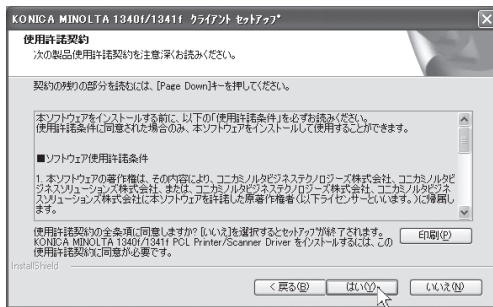
2. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[はい] または [許可] をクリックします。管理者のアカウントを要求された場合は、管理者のユーザー名とパスワードを入力して [はい] をクリックします。



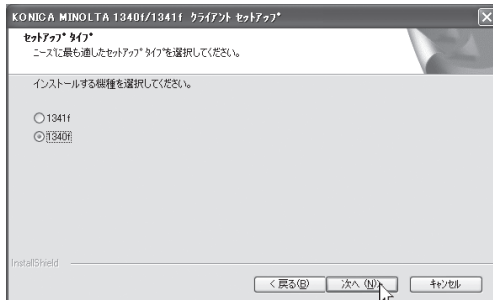
- ※ 画面が自動的に立ち上がらない場合は、「スタート」メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックし、[参照] を押して「Driver CD-ROM」の Setup.exe を指定してください。
- ※ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 では、スタートボタンを押した後、「プログラムとファイルの検索」または「検索の開始」に「D:¥Setup.exe」（CD-ROM をセットしたドライブが D の場合）と入力して Enter キーを押します。

### 3 使用許諾条件が表示されます。内容をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、[はい] をクリックします。

- ※ ご同意いただけない場合は、[いいえ] をクリックして、インストールを中止します。

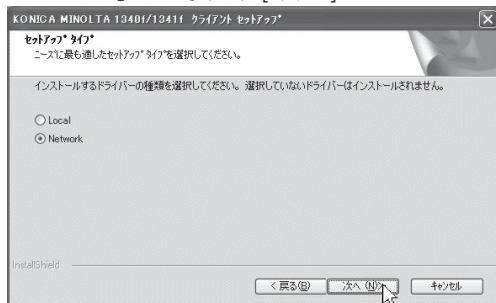


### 4 インストールする機種を選択して、[次へ] をクリックします。

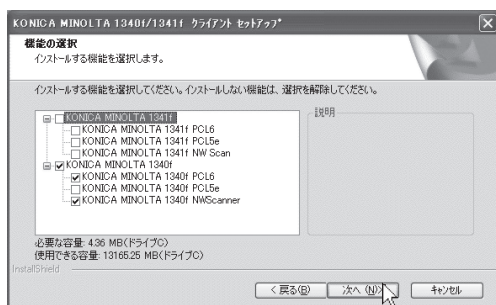


## ドライバーをインストールする

### 5 「Network」を選択し、[次へ]をクリックします。

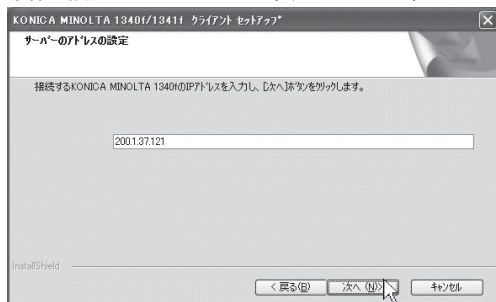


### 6 インストールする項目のチェックボックスをオンにし、[次へ]をクリックします。

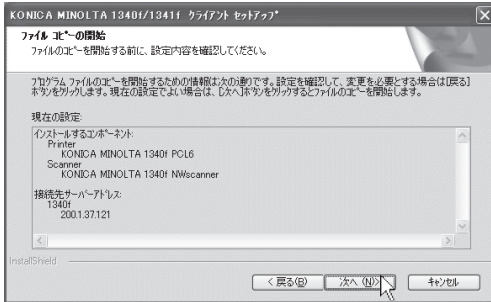


### 7 Network TWAIN Driver のチェックボックスをオンにした場合は、以下の表示がされます。

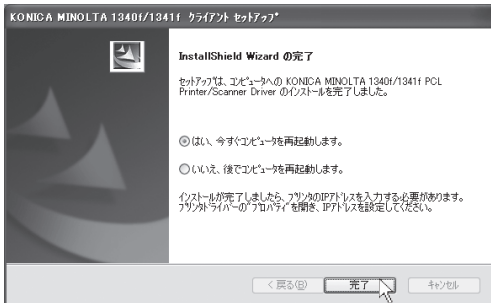
本体に設定した IP アドレス (⇨ 88 ページ) を入力して、[次へ]をクリックします。



## 8 表示内容を確認し、[次へ] をクリックします。



## 9 [完了] をクリックし、コンピュータを再起動させます。



## 10 ドライバーをインストール後、印刷するポートの設定をおこないます。

Windows Server 2008、2003、Windows 7、Vista、XP、2000 の場合 ⇨ 98 ページへ

Windows NT 4.0 の場合 ⇨ 103 ページへ

# 5 印刷するポートを設定する

Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000 または Windows NT 4.0 にプリンタードライバをインストールした直後は、印刷するポートが「FILE」になっているため、以下の手順でポートの変更をしてください。

(Windows 98/98SE、Windows Me の場合は、この作業は必要ありません。)

## Windows Server 2008、2003、Windows 7、Vista、XP、2000 の場合

### 1 プリンター画面を開きます。

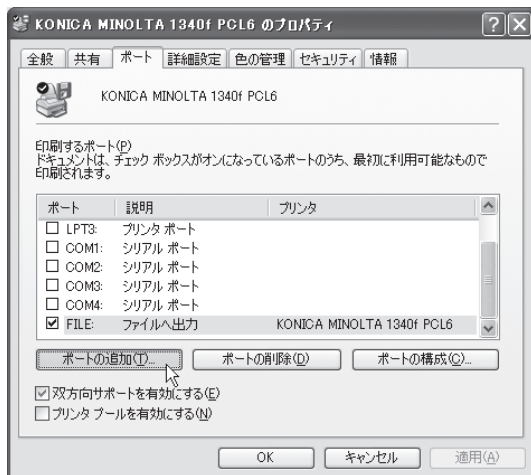
- ※ Windows 7 の場合は、[スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
- ※ Windows Vista の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] の順にクリックします。
- ※ Windows Server 2008 の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] → [プリンタ] の順にクリックします。
- ※ Windows Server 2003、Windows XP Professional の場合は、[スタート] メニューから、[プリンタと FAX] をクリックします。
- ※ Windows XP Home Edition の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] の順にクリックします。
- ※ Windows 2000 の場合は、[スタート] メニューから、[設定] → [プリンタ] をクリックします。

### 2 プリンタードライバのプロパティ画面を開きます。

- ※ プリンターアイコンを右クリックして、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックします。



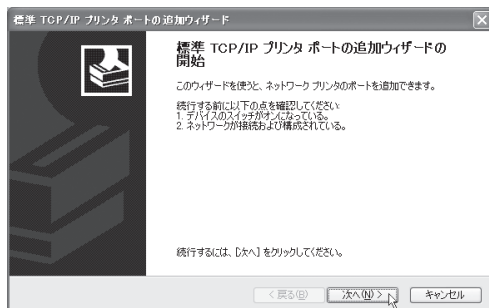
- 3 「ポート」タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。  
※ プリンターポート画面が表示されます。



- 4 以下の画面が表示されたら、[Standard TCP/IP Port] を選択し、[新しいポート] をクリックします。



- 5 「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザード」が表示されたら、[次へ] をクリックします。



## 印刷するポートを設定する

- 6 「プリンタ名または IP アドレス」に、本体にセットした IP アドレス（⇨ 88 ページ）を入力し、[次へ] をクリックします。

※ 「XXX.XXX.XXX.XXX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁数を合わせるための「0」は入力しないでください。

※ 「ポート名」は、「プリンタ名または IP アドレス」に IP アドレスを入力すると、自動的に設定されます。

- 7 以下の表示がされたら、「デバイスの種類」で、[標準] をクリックし、「Generic Network Card」を選択して、[次へ] をクリックします。

- 8 [完了] をクリックします。



- 9 [閉じる] をクリックして、ポートの追加を終了します。



- 10 ポートが変更されたことを確認し、[閉じる] をクリックします。



## 印刷するポートを設定する

### ■印字テストをおこなう

プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうか確認するために、印字テストをしてください。

- 1 プリンタードライバーのプロパティ画面を表示させます。
- 2 「全般」タブにある、「テストページの印刷」をクリックします。  
※ テストページのデータが本機に送信されます。

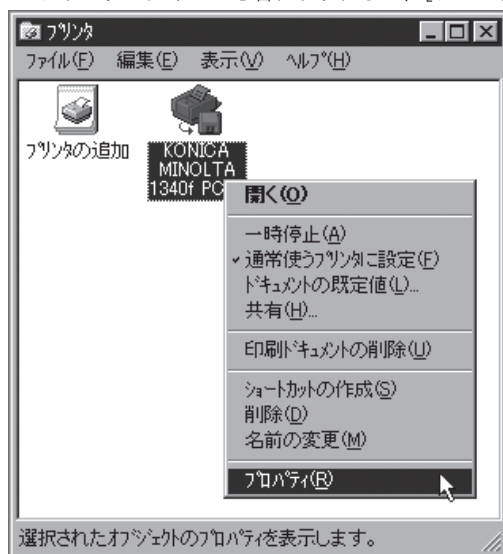


※ 正しく印字されなかったときは、  
ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。  
IP アドレス、印刷するポートの設定が正しいか確認してください。

## Windows NT 4.0 の場合

コンピュータに、「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は、「Microsoft TCP/IP 印刷をインストールする」(➡ 107 ページ)を参照してインストールした後に、以下の手順でポートの設定をおこなってください。

- 1 プリンター画面を開きます。  
※ [スタート] メニューから、[設定] → [プリンタ] の順にクリックします。
- 2 プリンタードライバのプロパティ画面を開きます。  
※ プリンターアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。



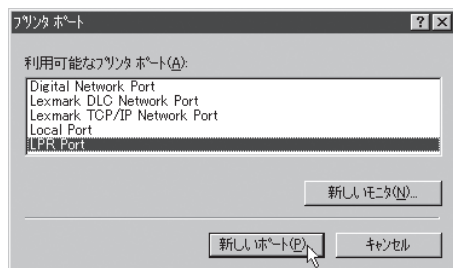
## 印刷するポートを設定する

### 3 「ポート」タブをクリックし、[ポートの追加] をクリックします。

※ プリンターポート画面が表示されます。



### 4 以下の画面が表示されたら、[LPR Port] を選択し、[新しいポート] をクリックします。

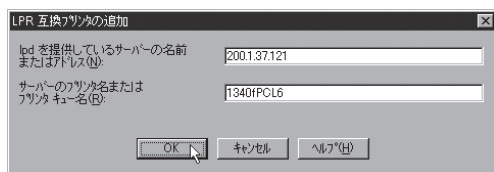


※ 「利用可能なプリンタポート」に「LPR Port」が表示されていない場合は、コンピュータに「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされていないので、「Microsoft TCP/IP 印刷をインストールする」を参照してインストールしてください。 ➡ 107 ページ

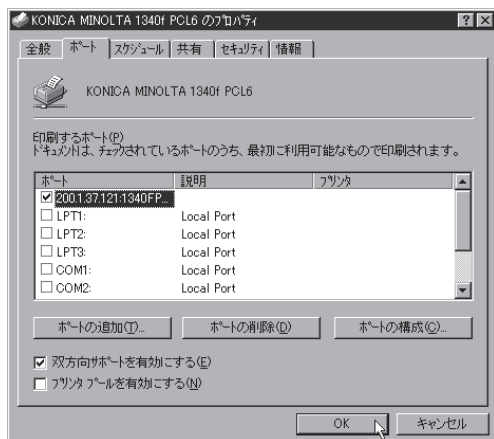
- 5 「lpd を提供しているサーバーの名前またはアドレス」に、本体にセットした IP アドレス（☞ 88 ページ）を入力します。

※ 「XXX.XXX.XXX.XXX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁数を合わせるための「0」は入力しないでください。

「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」には、任意のプリンター名を入力します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 手順 4 の画面に戻ります。[閉じる] をクリックします。
- 8 ポートが変更されたことを確認して、[OK] をクリックします。

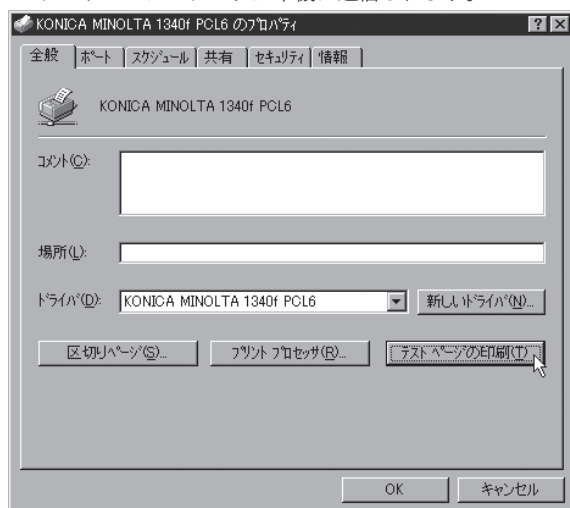


## 印刷するポートを設定する

### ■印字テストをおこなう

プリンタードライバーが、正しくインストールできたかどうか確認するために、印字テストをしてください。

- 1 プリンタードライバーのプロパティ画面を表示させます。
- 2 「全般」タブにある、[テストページの印刷] をクリックします。  
※ テストページのデータが本機に送信されます。

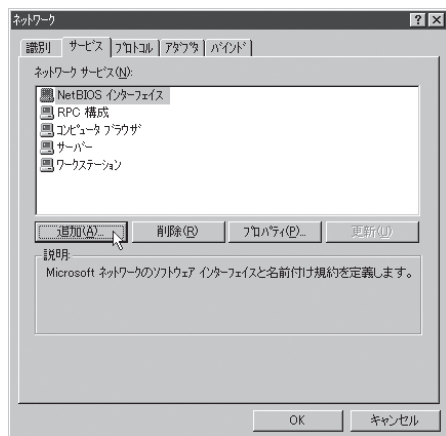


※ 正しく印字されなかったときは、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。IP アドレス、印刷するポートの設定が正しいか確認してください。

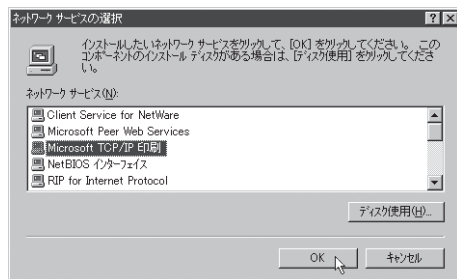
## Microsoft TCP/IP 印刷をインストールする (Windows NT 4.0)

Windows NT 4.0 で、「利用可能なプリンタポート」(c> 104 ページ参照) に、「LPR Port」が表示されていない場合は、以下の手順で「Microsoft TCP/IP 印刷」をインストールしてください。

- 1 コントロールパネル画面を開きます。  
※ [スタート] メニューから、[設定] → [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 ネットワーク画面を開きます。  
※ [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
- 3 「サービス」タブをクリックし、[追加] をクリックします。



- 4 [Microsoft TCP/IP 印刷] を選択し、[OK] をクリックします。



- 5 表示される画面の指示に従ってインストールしてください。





# 付録

---



# 付録

<b>1 主な仕様 .....</b>	<b>112</b>
OP-500 .....	112
NP-500 .....	113
<b>2 リスト .....</b>	<b>114</b>
機器管理リスト .....	114
スキャナー設定リスト .....	115
<b>3 こんなときには.....</b>	<b>116</b>
インストールできない .....	116
印刷に関するトラブル .....	117
スキャナーに関するトラブル .....	119
TCP / IP 環境でのトラブル .....	120
エラーメッセージ.....	122
<b>4 ドライバーの削除と更新 .....</b>	<b>124</b>
削除 .....	124
更新 .....	125
<b>5 用語集 .....</b>	<b>126</b>
<b>6 索引 .....</b>	<b>130</b>
<b>7 アフターサービス.....</b>	<b>132</b>
修理を依頼されるときは.....	132

# 1 主な仕様

## OP-500

プリント方式	乾式電子写真方式
プリント言語	PCL6、PCL5e
インターフェイス	USB 2.0 対応
対応 OS	Windows 98 SE 日本語版 Windows Me 日本語版 Windows 2000 Professional 日本語版 Windows XP Professional <sup>※1</sup> / Home Edition 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 <sup>※1</sup> Windows Server 2008 日本語版 <sup>※2※3</sup> Windows Vista Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic 日本語版 <sup>※2</sup> Windows 7 Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium 日本語版 <sup>※2</sup>
対応コンピューター	上記 OS が動作する、 IBM PC-AT 互換機、または NEC PC-98NX シリーズ
内蔵フォント	日本語 (4 書体) : MS 明朝、MS ゴシック、MS P 明朝、MS P ゴシック 欧文 (80 書体) : Albertus Medium, Albertus Extra Bold, Antique Olive, Antique Olive Bold, Antique Olive Italic, Arial, Arial Bold, Arial Italic, Arial Italic Bold, CG Omega, CG Omega Bold, CG Omega Italic, CG Omega Italic Bold, CenturySchbk, CenturySchbk Bold, CenturySchbk Italic, CenturySchbk Italic Bold, CG Times, CG Times Bold, CG Times Italic, CG Times Italic Bold, Clarendon Condensed Bold, Coronet Italic, Courier, Courier Bold, Courier Italic, Couier Italic Bold, CourierPS, CourierPS Bold, CourierPS Italic, CourierPS Italic Bold, Garamond Antiqua, Garamond Halbfett Bold, Garamond Kursiv Italic, Garamond Kursiv Halbfett Italic Bold, Helvetica, Helvetica Bold, Helvetica Italic, Helvetica Italic Bold, Helvetica Condensed, Helvetica Condensed Bold, Helvetica Condensed Italic, Helvetica Condensed Italic Bold, ITCAvantGard, ITCAvantGard Demi Bold, ITCAvantGard Italic, ITCAvantGard Italic Demi Bold, ITCBookman, ITCBookman Demi Bold, ITCBookman Italic, ITCBookman Italic Demi Bold, Letter Gothic, Letter Gothic Bold, Letter Gothic Italic, Marigold, Palatino, Palatino Bold, Palatino Italic, Palatino Italic Bold, Symbol, SymbolPS, Times, Times Bold, Times Italic, Times Italic Bold, Times New Roman, Times New Roman Bold, Times New Roman Italic, Times New Roman Italic Bold, Univers Medium, Univers Bold, Univers Medium Italic, Univers Italic Bold, Univers Medium Condensed, Univers Condensed Bold, Univers Medium Condensed Italic, Univers Condensed Italic Bold, Wingdings, ZapfChancery Italic, ZapfDingbats Condensed
プリント速度	13 枚 / 分 (A4 連続印刷、1 段目カセット使用)
印字解像度	600 dpi
スキャナー読み取り解像度	600、300、200 dpi (初期値 300 dpi)

市販のプリントサーバーはサポートしていません。

※ 1 x64 Edition には対応していません。

※ 2 Windows 7、Windows Server 2008 および Windows Vista の 64 ビット版に対応しています。

※ 3 ローカルスキャナーはサポートしていません。

## NP-500

インターフェイス	10 Base-T、100 Base-TX
ネットワークプロトコル	TCP/IP
lpd	Windows 98 日本語版 Windows 98 SE 日本語版 Windows Me 日本語版 Windows NT Workstation 4.0 日本語版 (SP 6a 以上) Windows 2000 Professional 日本語版 Windows XP Professional <sup>※1</sup> / Home Edition 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 <sup>※1</sup> Windows Server 2008 日本語版 <sup>※2</sup> Windows Vista Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic 日本語版 <sup>※2</sup> Windows 7 Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium 日本語版 <sup>※2</sup>
Port 9100	Windows 2000 Professional 日本語版 Windows XP Professional <sup>※1</sup> 日本語版 Windows XP Home Edition 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 Windows Server 2008 日本語版 <sup>※2</sup> Windows Vista Ultimate / Enterprise / Business / Home Premium / Home Basic 日本語版 <sup>※2</sup> Windows 7 Ultimate / Enterprise / Professional / Home Premium 日本語版 <sup>※2</sup>

※ 1 x64 Edition には対応していません。

※ 2 Windows 7、Windows Server 2008 および Windows Vista の 64 ビット版に対応しています。

# 2 リスト

## 機器管理リスト

IP アドレスなどの設定を確認できます。

1. <応用機能>を押し、カーソルキーで「リスト」を選択し、[確定] を押します。
2. カーソルキーで「機器設定」を選択し、[確定] を押します。
3. カーソルキーで「機器管理リスト」を選択し、[確定] → [はい] と押します。

\* \* 機器管理リスト \* \*

P. 2
2011年 3月17日 (木) 13:30

スリープモードへの移行時間	30分後		
節電モード時刻指定	OFF		
開始時刻	OFF		
解除時刻	OFF		
通信管理ポート自動印字	ON(時刻設定なし) ON(時刻設定あり)		
7°ロテクト設定	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
7°ロテクト機能	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
ファクス機能	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
短縮送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
ワンタッチ送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
直接ダイヤル	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
グループ送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
手動送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
リダイヤル	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
閉域送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
IDチェック送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
Fコード送信	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
機器設定	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
短縮登録	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
グループ登録	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
ファクスワープ	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
部門管理	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
原稿蓄積	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
Fコードボックス	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
禁止設定	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
リスト	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
短縮・グループリスト	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
通信管理ポート	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
ファクスワープリスト	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
部門管理リスト	7°ロテクトする	7°ロテクトしない	
禁止設定	禁止する	禁止しない	
コピー禁止	禁止する	禁止しない	
ファクス禁止	禁止する	禁止しない	
スキャン禁止	禁止する	禁止しない	
リスト出力禁止	禁止する	禁止しない	
部門管理	OFF	ON	
設定	000.0 円/枚		
ネットワーク設定			
IPアドレス登録/変更	000.000.254.255		
IPアドレス	000.000.000.255		
サブネットマスク	000.000.000.255		
ゲートウェイ			
手差し用紙設定			
用紙サイズ	A4	B4	A5P B5P A5 B5
	はがき	往復はがき	
	不定形4	不定形5	

※ 初期値は白黒反転文字で表されます。

## スキャナー設定リスト

スキャナー設定の初期値を確認できます。

1. <応用機能>を押し、カーソルキーで「リスト」を選択し、[確定] を押します。
2. カーソルキーで「機器設定」を選択し、[確定] を押します。
3. カーソルキーで「スキャナー設定リスト」を選択し、[確定] → [はい] と押します。

** スキャナー設定リスト **				
P.1		2011年 3月17日(木) 13:30		
スキャン初期値	文字	文字/写真	写真	車検証
画質	200dpi	300dpi	600dpi	
解像度	薄く	やや薄く	普通	やや濃く 濃く
濃度	自動	A 3	A 4	A 4 ㊦ B 4
読取サイズ	B 5 ㊦	A 5	A 5 ㊦	B 5

※ 初期値は白黒反転文字で表されます。

# 3 こんなときには

## インストールできない

症状	確認項目	対処方法
インストールできない	手順通りにインストールしましたか？	正しい手順を確認してインストールしてください。 ローカル ⇨ 8～30 ページ ネットワーク ⇨ 90～107 ページ
	Windows NT 4.0 / 2000 / XP / Vista / 7 および Windows Server 2003 / 2008 をご使用の場合、コンピューターの管理者 (Administrators) または管理者に属するユーザーにてログオンしましたか？	コンピューターの管理者 (Administrators) または管理者に属するユーザーにてログオンしてください。
	コンピューターに問題はありませんか？ ・ Windows が不安定になっていませんか？ ・ CD-ROM を読み取るドライブは正しく動作していますか？	再起動してください。  CD-ROM を読み取るドライブの動作を確認してください。
	「Driver CD-ROM」に異常はありませんか？	Windows のエクスプローラーで、CD-ROM が読めるか確認してください。 「Driver CD-ROM」に異常がある場合はサービス実施店にお問い合わせください。
	使用できる環境にインストールしましたか？	Windows 98 および Windows NT4.0 は NP-500 にのみ対応しています。 ⇨ viii ～ ix ページ
	セキュリティソフトやポート監視ソフト（ポートモニター）が立ち上がっていますか？	セキュリティソフトおよびポート監視ソフト（ポートモニター）類は終了してからインストールの作業を行ってください。



## 印刷に関するトラブル

※ 画質が悪い、用紙がつまるなど、本体にかかわる症状は本体取扱説明書を参照してください。

症状	確認項目	対処方法
アラームランプが点灯している	液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか？	表示されているメッセージの内容を確認して、対処してください。 ➡ 122 ページ
印刷できない	本体の電源は入っていますか？	本体の電源スイッチの [I] 側を押して、電源を入れてください。
	本体がオフライン状態になっていませんか？	<オンライン>キーを押して、オンラインランプを点灯してください。
	USB ケーブルやネットワークケーブルが抜けている、またはゆるんでいますか？	ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
	印刷先ポートは、正しいですか？	プリンタードライバーのプロパティ画面で印刷先ポートが正しいか確認してください。
	別の USB ポートに接続していませんか？	ローカルプリンターの場合は、USBxxx (xxx はポート番号)、ネットワークプリンターの場合は、本体に設定した IP アドレスと同じアドレスの lpr ポートが選択されているか確認してください。 印刷先ポートが違っている場合は、正しいポートに変更してください。 ネットワーク ➡ 98 ~ 107 ページ
	液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか？	表示されているメッセージの内容を確認して、対処してください。 ➡ 122 ページ
	本体に正しい IP アドレスが設定されていますか？ (ネットワーク使用時のみ)	ネットワーク管理者に確認し、正しい IP アドレスを設定してください。
	大容量のデータを印刷していませんか？	写真などの大容量のデータを印刷すると処理に時間がかかります。処理が終わるまでお待ちください。

症状	確認項目	対処方法
印刷できない	コンピューター上のプリントキューで、プリンターの状態が「一時停止」になっていませんか？	印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷を停止した場合、プリンターの状態が「一時停止」になることがあります。対象となるプリンターを開き、一時停止を解除してください。
はがきにきれいに印刷されない	適切なはがきを使用していますか？	郵便はがきをご使用ください。
	「用紙種類」の設定を「はがき」にしていますか？	プリンタードライバーの「用紙」タブで、「用紙種類」の設定を[はがき]にしてください。 ➡ 36 ページ
指定した用紙に印刷されない	使用しているアプリケーション側の設定が、プリンタードライバーの設定よりも優先された可能性があります。	アプリケーションの用紙サイズの設定を確認してください。次に、プリンタードライバーの設定画面で「用紙サイズ」の設定を確認し、実際と合っていない場合は変更してください。
印刷速度が遅い	本体が節電モードになっていませんか？	本体が節電モード中に印刷を指示した場合、印刷を開始するまでに時間がかかります。 本体側で、節電モードへの移行時間を長く設定してください。
文字がグレーに印刷される	アプリケーション上で、文字がカラーに設定されていませんか？	アプリケーション上で、文字色を黒にしてください。
	プリンタードライバーで「トナーセーブ」機能を設定していませんか？	プリンタードライバーの[印刷品質]タブで、設定を確認してください。

## スキャナーに関するトラブル

※ 原稿がつまるなど、本体にかかわる症状は本体取扱説明書を参照してください。

症状	確認項目	対処方法
アプリケーションソフトウェアの読み込みデバイスの選択で TWAIN Scanner が表示されない	TWAIN Scanner ドライバーがインストールされていません。	ドライバーをインストールしてください。 ローカル ⇨ 8～30 ページ ネットワーク ⇨ 90～97 ページ
スキャンした文書をアプリケーションソフトウェアに取り込めない	本体側の IP アドレスが変更されていませんか？ (ネットワーク使用時のみ)	① 本体に設定されている IP アドレスを確認します。 ② TWAIN Scanner 画面上にある「サーバー変更」を押して、①で確認した IP アドレスを入力します。
	アプリケーションのスキャナデバイス設定で、TWAIN Scanner が選択されていますか？	デバイスで TWAIN Scanner を選択してください。 ⇨ 76 ページ
ネットワーク環境でスキャナーを使用時、他のコンピューターから同じスキャンボックス内の同じファイル番号の文書を読み込むと、他のコンピューターからその文書が見えなくなる	TWAIN Scanner 画面上にある、「読み込み後自動削除」のチェックボックスがオンになっていませんか？	「読み込み後自動削除」のチェックボックスがオンに設定されている場合は、複数のコンピューターから同一の文書にアクセスすることはできません。 「読み込み後自動削除」のチェックボックスがオンになっているコンピューターの設定をオフにしてください。

## TCP / IP 環境でのトラブル

症状	確認項目	対処方法
Windows NT 4.0、 Windows 2000、 Windows XP、 Windows Vista、 Windows 7、Windows Server 2003、 Windows Server 2008 でポートの追加ができない	コンピューターの管理者 (Administrators) または管 理者に属するユーザーでログ オンしていますか？	コンピューターの管理者の権限 がないと、ポートを追加できま せん。コンピューターの管理者 (Administrators) または管理者に 属するユーザーでログオンしてか ら、やり直してください。
Windows NT 4.0 で 「利用可能なプリンタ ポート」一覧に [LPR Port] が表示されない	Windows NT 4.0 に 「Microsoft TCP/IP 印刷」 を組み込んでいますか？	[スタート]メニューの[設定]から、 [コントロールパネル]をクリック して、[コントロールパネル]ウィ ンドウを表示します。 「サービス」タブの[ネットワーク サービス]に[Microsoft TCP/IP 印 刷]が表示されるかどうかを確認し てください。 表示されない場合は、[追加]をク リックし、「Microsoft TCP/IP印刷」 を追加してください。なお、この とき Windows NT システムの CD- ROM が必要になります。
印刷できない	本体の電源が切れていません か？	電源スイッチの [I] 側を押して、 電源を入れてください。
	ネットワークケーブルが抜けて いる、またはゆるんでいます か？	本体の電源を切り、ネットワーク ケーブルを差し込み直してくださ い。
	I Pアドレスなどのネット ワーク環境が、正しく設定さ れていますか？	① 本体に設定されている IP アドレ スを確認します。 ② 印刷先ポートを①で確認した IP アドレスと同じに設定します
	受信制限が設定されていま せんか？	受信制限が設定されている可能性が あります。ネットワーク管理者に確 認してください。

症状	確認項目	対処方法
<p>Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Server 2003、Windows Server 2008 で、大容量の印刷ジョブを送信すると、「このドキュメントの印刷に失敗しました」というメッセージが表示されるときがある</p> <p>[印刷] を押しているのに、プリンターが反応せず印刷を開始しない</p>	<p>標準 TCP/IP ポートのプロトコルが「Raw」になっている。</p>	<p>以下の手順で対処することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリンタードライバーのプロパティ画面を開きます。</li> <li>2. 「ポート」タブをクリックします。</li> <li>3. 「ポートの構成」ボタンをクリックし、「標準 TCP/IP ポート モニタの構成」画面を表示させます。</li> <li>4. 「プロトコル」で、「LPR」を選択します。</li> <li>5. 「LPR 設定」にある、「LPR バイナリ カウントを有効にする」のチェックボックスをオンにします。</li> </ol> <p>「キュー名」は適当な文字を入力します。(例：lp)</p>

## エラーメッセージ

メッセージ	対処方法
PC 側で設定した***** が装着されていません	プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトウェアで指定した用紙カセットが本体に装着されていません。 [自動給紙選択] 自動的に他の用紙カセットを選択して印刷する場合は、[自動給紙選択] を押します。 [印刷中止] 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。
PC 側で設定した用紙がありません	プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトウェアで指定した用紙が、用紙カセットにセットされていません。 液晶ディスプレイに表示されているサイズの用紙を用紙カセットにセットしてください。 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。
PC 側で設定した用紙が手差しトレイ がありません	普通紙以外の用紙に印刷する場合、手差しトレイに用紙がセットされていません。 液晶ディスプレイに表示されている用紙を手差しトレイにセットしてください。 [印刷中止] 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。
*****の用紙サイズが違います	プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトウェアで指定した用紙サイズと用紙カセットにセットされている用紙のサイズが違っています。 液晶ディスプレイに表示されている用紙カセットに正しいサイズの用紙をセットしてください。 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。
普通紙以外の用紙は手差しトレイで 印刷してください	普通紙以外の用紙に印刷するときは、手差しトレイを使用してください。 [手差しトレイ] 用紙を手差しトレイにセット後、[手差しトレイ] を押して印刷させます。 [印刷中止] 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。

*****は手差しトレイで印刷してください	<p>はがきや不定形用紙などに印刷するときは、手差しトレイを使用してください。</p> <p>[手差しトレイ] 用紙を手差しトレイにセット後、[手差しトレイ]を押して印刷させます。</p> <p>[印刷中止] 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。</p>
メモリーオーバーのため、ソート印刷できません	<p>ソート準備中に、メモリーオーバーしました。</p> <p>[1 部のみ印刷] 1 部だけ印刷をする場合は、[1 部のみ印刷] を押します。</p> <p>[印刷中止] 印刷を取り消すときは、[印刷中止] を押します。</p>
メモリーオーバーです。メモリーが空き次第プリントします。「オフライン」で中止できます。	<p>印刷中に、メモリーオーバーしました。</p> <p>メモリーが空きしだい、自動的に印刷を再開します。</p> <p>印刷を中止するときは、＜オンライン＞を押し、確認画面が表示されたら [はい] を押します。</p>

# 4 ドライバーの削除と更新

※ Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0 からソフトウェアを削除する場合は、コンピューターの管理者の権限をもつユーザーアカウントでログインする必要があります。

## 削除

### 1 「アプリケーションの追加と削除」画面を表示させます。

※ Windows 98/98SE/Me/NT4.0 の場合は、[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択し、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。

※ Windows XP、Windows Server 2003 の場合は、[スタート]-[コントロールパネル] を選択し、[プログラムの追加と削除] をクリックして、「プログラムの追加と削除」画面を表示させます。

※ Windows Vista の場合は、[スタート] - [コントロールパネル] - 「プログラム」の中の [プログラムのアンインストール] をクリックします。

※ Windows Server 2008 の場合は、[スタート] - [コントロールパネル] の中の [プログラムと機能] をクリックします。

※ Windows 7 の場合は、[スタート] - [コントロールパネル] とクリックし、「プログラム」の中の [プログラムのアンインストール] をクリックします。

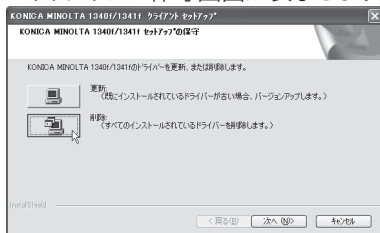
### 2 「KONICA MINOLTA 1340f/1341f PCL Printer/Scanner Driver」を選択し、[追加と削除] をクリックします。

※ Windows 7、Windows Vista および Windows Server 2008 の場合は、[アンインストール] をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。

※ OS により [変更と削除] や [削除] などボタン名が異なります。

### 3 セットアップの保守画面が表示されます。[削除] をクリックします。



### 4 以降、表示される画面の指示に従ってドライバーを削除します。



### 更新

1 ローカル接続している場合は、コンピュータから USB ケーブルを抜きます。

2 コンピューターに「Driver CD-ROM」をセットします。

※ Windows 7 / Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

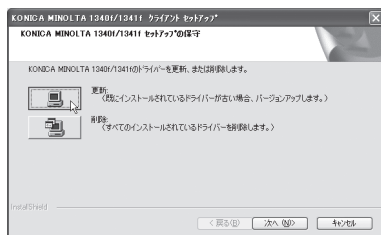
1. 自動再生の画面が表示された場合は、「Setup.exe の実行」をクリックします。
2. 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」または「許可」をクリックします。

3 セットアップの保守画面が表示されます。

※ 画面が自動的に立ち上がらない場合は、「スタート」メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックし、[参照] を押して「Driver CD-ROM」の Setup.exe を指定してください。

Windows 7 / Windows Vista および Windows Server 2008 では、スタートボタンを押した後、「検索の開始」に「D:¥Setup.exe」（CD-ROM をセットしたドライブが D の場合）と入力して Enter キーを押します。

4 [更新] をクリックします。



5 表示される画面の指示に従ってドライバーの更新または削除を行います。

※ Windows 7 / Windows Vista および Windows Server 2008 の場合

更新時は、「Windows セキュリティ」の画面が示されます。「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。

6 更新終了後、コンピューターを再起動します。

7 ローカル接続にて更新を行った場合は、プラグアンドプレイにてドライバーのインストールを行ってください。(P. 11 ページ)

# 5 用語集

数字	10 Base-T	IEEE 802.3 の規格の中で、10 Mbps、ベースバンド、ツイストペアケーブルのことで、す。
	100 Base-TX	10 Base-T の拡張版で、FastEthernet(ファーストイーサネット)とも呼ばれるものの1つです。通信速度が100 Mbpsで、10 Base-Tの10 Mbpsから大幅に高速になっています。
C	CD-ROM	コンパクトディスク(CD)に、コンピューター用ソフトウェアや画像などのデータを記録したものです。
D	DHCP	Dynamic Host Configuration Protocolの略で、DHCPサーバーからDHCPクライアントにIPアドレスを自動的に割り当てるプロトコルのことで、す。
	DNS	Domain Name Systemの略で、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するためのサービスです。
	dpi	Dot Per Inchの略で、1インチ(約25.4mm)幅に印字できるドット数を表す単位です。解像度を示す単位として使用します。
H	HTTP	インターネット上でWWWサーバーと通信をするためのプロトコルのことで、す。
I	IPP	HTTPを使用してプリントするためのプロトコルです。
	IP アドレス	TCP/IPプロトコルによるネットワークで使用されるアドレスです。小数点で区切られた4つの数値(10進数)で表します。
J	Java	米国サン・マイクロシステムズ社が、インターネットのホームページ上などで機能するソフトウェアのために開発した、プログラム言語の1つです。Java言語で開発されたアプリケーションをアプレットと呼びます。
O	OS	コンピューターのハードウェアとソフトウェアの基本的な動きを制御し、管理するソフトウェアで、Operating Systemの略です。アプリケーションソフトウェアなどが動作するための土台になります。
P	PDF	米国Adobe Systems社製のソフトウェアAcrobatで作成したオンラインドキュメントのことで、す。
	Port 9100	Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows Server 2003、Windows Server 2008上でデータを送信できる、ネットワーク通信方法です。標準TCP/IPポートモニター上で使用できます。
T	TCP/IP	DARPA(Defense Advanced Research Project Agency)NetWork)で開発されたネットワークプロトコルです。インターネットの標準プロトコルであり、パーソナルコンピューターから大型コンピューターまで、さまざまな機種で使用されています。
W	Web 画面	本書では、WWWブラウザを使用して情報を表示する画面のことを、「Web画面」と呼びます。
	WINS	Windows Internet Name Servicesの略で、TCP/IP環境でコンピューター名からIPアドレスを入手するためのサービスです。

	WWW	World Wide Web の略です。インターネットでホームページを提供するしくみのことです。
あ	アドレス	ネットワーク上のノード（各コンピューターや端末など）を識別するために割り当てられる情報（一意の識別子）のことです。また、メモリーに個別に割り当てられた番地のこともアドレスと呼びます。
	アプリケーションソフトウェア	コンピューター上で作業するために使うソフトウェアのことです。ワープロ、表計算、グラフィックス、データベースなど、数多くのアプリケーションソフトウェアが販売されています。
	アンインストール	コンピューターに組み込んだソフトウェアを削除することをいいます。
	印刷キュー（プリントキュー）	特定のプリンターに印刷するために、コンピューターから印刷データを一時的に格納しておく場所のことです。
	インストール	ソフトウェアやハードウェアをコンピューターや周辺機器に組み込み、使えるようにすることです。プリンタードライバーなどのソフトウェアをコンピューターのシステムに組み込むことなどをいいます。
	インターフェイス	互いに異なるシステム（系）が接触する部分を指します。コンピューターとプリンターの間、人間と機械との間などを指す場合によく使用されます。インターフェイスの仕様、特に電氣的仕様のことを、単にインターフェイスということもあります。
	インターフェイスケーブル	複数の装置を相互に接続するケーブルのことです。本機とコンピューターを直接接続する USB ケーブル、本機をネットワークに接続するネットワークケーブルなどがあります。
	オフライン オンライン	本機がデータを受信できる状態を「オンライン」、受信できない状態を「オフライン」といいます。アプリケーションから印刷するときは、オンラインの状態になっている必要があります。オンラインとオフラインの切り替えは、本機のタッチパネルの「オンライン」で行います。
か	解像度	画像の細かさを表現する能力をいいます。通常、1 インチの幅で何ドットが区別できるか (dpi) を数値で表します。この数値が大きいほど解像度が高い（細部まで表現できる）ことを示します。
	クライアント	ネットワーク上で情報を蓄積し、ほかのコンピューターにサービスを提供するコンピューターのことを「サーバー」といい、そのサーバーにサービスを要求するコンピューターを「クライアント」といいます。
	クリック	マウスボタンを 1 回、押して離すことです。本書では、マウスの左ボタンをクリックすることを「クリック」と呼び、右ボタンをクリックすることを、「右クリック」と呼びます。また、マウスのボタンをすばやく 2 回続けてクリックすることを「ダブルクリック」と呼びます。
	グレースケール	白から黒までを、いくつかの階調 (256 階調) などで表現します。

さ	サーバー	ネットワーク上で情報を蓄積し、ほかのコンピューターにサービスを提供するコンピューターのことをいいます。逆に、サーバーにサービスを要求するコンピューターを「クライアント」といいます。
	集約	複数ページを1枚の用紙にまとめて印刷する機能です。本機では、2、4、8枚まで1枚にまとめて印刷できます。
	初期値	工場出荷時に、あらかじめ設定されている値のことをいいます。電源を入れたときや、リセット機能が働いたときには、各設定は初期値に戻ります。
	ジョブ	コンピューターが行う一連の処理を指します。たとえば、1つのファイルを印刷する処理が1件の印刷ジョブになります。印刷の中止や排出は、このジョブ単位で行われます。
	双方向性通信	2つの装置間で互いに情報を送信したり、受信したりする通信のことです。双方向通信によって、コンピューターから印刷データを送るだけでなく、プリンターからコンピューターに印刷状況などの情報を送ることができます。
	ソート	本機では、2部以上の文書を印刷したとき、1部ごとに1,2,3...1,2,3...の順で排出することを「ソート」と呼びます。
	ソフトウェア	コンピューターを動かすためのプログラムです。OSもアプリケーションソフトウェアもソフトウェアの一種です。
た	蓄積	本書では、原稿の画像を読み取って、その画像データを本機のメモリーに保存することをいいます。
	ドライブ	ディスクを駆動する装置のことです。フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブ、ハードディスクドライブなどがあります。
な	ネットワークバス	ネットワーク上にある目的のコンピューターやファイルまでの経路のことです。サーバー名を指定する場合などに使用します。
	ネットワークプリンター	本書では、本機をネットワークケーブルでネットワークに接続した場合、「ネットワークプリンター」と呼びます。
は	パラレルインターフェイス	コンピューターと周辺機器との間のデータ伝送方式の1つです。複数ビットのデータを同時に転送します。代表的なものにセントロニクスがあり、プリンターなどの周辺機器との接続に使用します。
	フォント	書体や字体のことです。統一性を持ったデザインでまとめられた文字の1セットを指します。
	ブラウザー	インターネットで、WWWサーバーの情報をコンピューターに表示し、見るためのソフトウェアです。代表的なものには、Microsoft® Internet Explorer や Netscape® Communicator などがあります。

	プラグアンドプレイ	周辺機器をコンピューターに取り付けるだけで自動的に動作環境が設定され、すぐに周辺機器を使用できるようにする機能です。
	プリンタードライバ	アプリケーションで作成したデータを、プリンターが解釈できるデータに変換するためのソフトウェアです。
	プロトコル	複数の装置やコンピューターシステムが、互いに通信するための約束事です。ハードウェア間で情報を転送する場合の手順の取り決めや、2つのコンピューターがネットワークを介して通信するための手順の取り決めのことです。
	ポート	コンピューターが周辺装置と情報をやりとりするための接続部分のことです。
ま	メートル坪量	1m <sup>2</sup> の用紙 1 枚の質量です。
ら	リーガル	8.5 × 14 インチ (約 216 × 356 mm) の用紙のことです。主にアメリカ合衆国で、契約書など法的文書で使用されています。
	レター	8.5 × 11 インチ (約 216 × 279 mm) の用紙のことです。主にアメリカ合衆国で、社内外の文書に使用されています。
	連量	四六判 (788 × 1,091mm) の用紙 1,000 枚の質量です。
	ローカルプリンター	本書では、本機を USB ケーブルでコンピューターと直接接続した場合、「ローカルプリンター」と呼びます。
	ログオン	コンピューターシステムにアクセスできる状態にすることです。ログオンを終了することを「ログオフ」と呼びます。

# 6 索引

## 数字・アルファベット

1 枚にまとめて印刷する (集約)	48
10 Base-T	126
100 Base-TX	126
IP アドレス	126
IP アドレスを設定する	88
Microsoft TCP/IP 印刷 ...	103,107
Port 9100	126
Standard TCP/IP Port	99
TCP/IP	126
TrueType モード	40
TWAIN Scanner 画面	78
USB ケーブル接続	11

## あ

アンインストール	124
印刷するポートを設定する	98
「印刷品質」タブ	40
印字濃度	40
エラーメッセージ	122
オフライン	42
主な仕様	112
NP-500	113
OP-500	112

## か

機器管理リスト	114
給紙設定	37
区切り線印刷	49
グラフィックモード	40
原稿をスキャンする	69

次の原稿設定	70
原稿をセットする	68
こんなときには	116

## さ

集約	38,48
集約の詳細設定	38,49
修理を依頼されるときは	132
使用許諾条件	vii
使用できる環境	viii
ズーム	37
透かしマーク	39
透かしマーク詳細設定	39
スキャナー設定リスト	115
スキャンした原稿をコンピューターに取り込む	76
スキャンボックス	62
暗証番号	63
原稿をスキャンする	69
ボックス名と暗証番号の設定	62
読み取り条件	71
初期値	64
スキャンボックスの原稿を削除する	80
装着オプション	41

## た

対象 OS (ネットワーク接続)	ix
対象 OS (ローカル接続)	viii
特殊用紙に印刷する	54
トナーセーブ	40
ドライバーの削除	124

ドライバーをインストールする (ローカル接続) .....	8
ドライバーをインストールする (ネットワーク接続) .....	90
Windows 98、Windows Me ..	90
Windows Server 2008、2003、 Windows Vista、XP、2000、 NT4.0 の場合 .....	94
トラブルシューティング .....	116

## な

内蔵フォント .....	112
ネットワーク環境 .....	ix
ネットワークケーブルの接続 .....	86
ネットワークスキャナー .....	ix
ネットワーク設定の流れ .....	87
ネットワークプリンター .....	128

## は

はがきに印刷する .....	46
部数 .....	36
不定形サイズの登録 .....	50
不定形用紙設定 .....	36,50
プリンタードライバー .....	4
インストール (ネットワーク接続) .....	90 ~ 108
インストール (ローカル接続) ..	6 ~ 30
プロパティ画面 .....	35
プリントを中止する .....	43
「ページレイアウト」タブ .....	38
本書の表記 .....	vi

## や

用紙サイズ .....	36
用紙種類 .....	37,47
「用紙」タブ .....	36
読み込み後自動削除 .....	79,119
読み取り条件を設定する .....	71
初期値の設定 .....	64

## ら

ローカル環境 .....	viii
ローカルスキャナー .....	viii
ローカルプリンター .....	viii, 129

# 7 **アフターサービス**

---

- ・ ご使用中に異常が発生したときは、ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店にご連絡ください。
- ・ お客様または第三者が本機の使用誤りによって生じた故障ならびにその不都合によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## **修理を依頼されるときは**

---

修理を依頼される前に、本体取扱説明書の「こんなときには」の項目で、故障かどうかをお確かめください。故障の場合はお名前、住所、電話番号、機種名、購入年月日、故障の状態、道順と目標物、駐車可能な場所などをお買い上げの販売店またはサービス実施店にご連絡ください。お申し出により出張修理いたします。

### **【ご注意】**

使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および破損で修理サービスを依頼されますと、コピーキットシステム料金と別途修理料金をご請求させていただく場合があります。



# お問い合わせは

---

## ■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》
販売店名
電話番号
担当部門
担当者

## ■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》
TEL

---

## コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。  
お客様相談室電話番号 フリーダイヤル:0120-805039（受付時間：土、日、祝日を除く9:00～12:00 / 13:00～17:00）



この取扱説明書は、環境に配慮したベジタブルオイルインキを使用しています。



KONICA MINOLTA

**コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社**

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

Printed in Japan

2011.04

DA5-92690-60